

第三十回帝國議會 刑事略式手續法案委員會會議錄(筆記)第一回

委員成立

本委員ハ大正二年三月二十四日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

鵜澤 總明君 小出 五郎君 則元 由庸君

阿部 德三郎君 山本 七郎君 岩岡 伊代治君

高柳 覺太郎君 村松 龜一郎君 野村 嘉六君

同月二十五日午後一時九分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

鵜澤 總明君 小出 五郎君 則元 由庸君

阿部 德三郎君 山本 七郎君 野村 嘉六君

岩岡 伊代治君 村松 龜一郎君 高柳 覺太郎君

年長者則元由庸君投票管理者トナル

○投票管理者(則元由庸君)ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○投票管理者(則元由庸君)ハ投票ヲ用井ス鵜澤總明君ヲ委員長ニ推薦シ理事ハ委員長ノ指名ニ一任スヘシトノ意見ヲ提出ス

○投票管理者(則元由庸君)ハ自己ノ意見ニ異議ナキヲ認メ鵜澤總明君ハ委員長ニ當選セラレタル旨ヲ宣告ス

○委員長(法學博士鵜澤總明君)ハ野村嘉六君ヲ理事ニ指名シ引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告ス

會議

出席國務大臣左ノ如シ

司法大臣 松田 正久君

出席政府委員左ノ如シ

司法次官法學博士 小山 溫君

司法省參事 豐島 直通君
司法省博士 鈴木喜三郎君
內務省警 喜七郎君
保局長 岡

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

刑事略式手續法案

(以下速記)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 是ヨリ刑事略式手續法案ノ委員會ヲ開キマス、此法案ハ先ヅ貴族院ニ提出サレマシテ、貴族院ノ方カラ修正シテ送付ニナッテ居リマスカラ、貴族院ノ修正トソレカラ政府ノ原案ト一緒ニシテ討議ヲ致シマス

○野村嘉六君 政府委員ニ御尋シマスガ、政府ハ此貴族院ノ修正ヲ以テ、政府ガソレヲ適當デアルト御認メニナッテアリマセウカ、或ハ政府發案ノ原案ヲ以テ適當ト御認メデアリマスカ

○政府委員(法學博士小山溫君) 政府ハ原案ヲ以テ可ナリト認メマスノデスガ、今日ニ於キマシテハ固執スルコトハ致シマセウ、貴族院修正ノ如クナリマシテモ、差支ナイモノト思ッテ居リマス

○阿部德三郎君 刑事略式手續法ト云フノデアリマスガ、一體此本法ニ於ケルトコロノ略式命令ト云フモノハ、如何ナル性質ノモノデアリマスカ、裁判ト云フ性質デアリマスカ、又裁判以外ノ或一種ノ性質ヲ持ツモノデアリマスカ、ソレヲ一ツ……

○政府委員(法學博士小山溫君) 略式命令ハ一ノ裁判ノ積リテゴザリマシテ、若シ判決決定命令ト云フモノ、形式上ノ區別ヨリスレバ、決定ニ屬スルモノト存ジマス

○阿部德三郎君 サウ致シマスルト、一體我國ノ刑法ノ——刑事ニ於ケル裁判ノ手續ト云フモノハ、三級審ト云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、サウスルト刑事略式手續ニ依ルモノハ、取モ直サズ四級審ト云フヤウニ相成ル結果ヲ見ルデアラウト思フノデアリマス、ヤハリサウ見テ宜シイデアリマスカ

○政府委員(法學博士小山溫君) サウ云フ積リテゴザリマセウノデ、ソレハ一審ニ於テ先ヅ略式命令ヲ以テヤッテ見、ソレヲ結末ガ付ケバソレデシマヒ、略式命令ニ對シテ異議ガゴザリマスレバ正式ニ裁判ヲスル、正式ニ裁判シタ場合ニハ、略式命令ト云フモノハマルデ消エテシマフト云フノデゴザリマシテ、四級審ト見マセウソレヲ一ツト見テ居リマス

○阿部德三郎君 サウ致シマスルト、再犯ノ場合等ニ於テ刑ヲ加重スルヤウナトキハ、一般ノ刑法並ニ刑事訴訟法ノ手續ニ依ッテ加重スルト云フコトノ結果ニナリマスカ

○政府委員(法學博士小山溫君) 異議ナク濟ミマスルト、其略式命令ハ確定判決ト同一ノ效力ヲ持ツト云フコトニナリマスカラ、今仰シヤリマシタヤウナ效力ヲ……

○野村嘉六君 政府ハ本案ハ憲法ニ違反シテ居ラナイト思慮サレルノデアリマスカ、本員ノ疑ニ付テ詳細ナル御答辯ヲ願ヒタイ、憲法ノ二十四條ニハ「日本臣民ハ法律ニ定メタル裁判官ノ裁判ヲ受クルノ權ヲ奪ハル、コトナシ」トアリマシテ、是ノ適用トシテ同憲法ノ第五十九條ニハ「裁判ノ對審判決ハ之ヲ公開ス」トアルノデアリマス、而シテ今ノ法案ハ今阿部君カラ御尋ニ依ルト、ヤハリ一ツノ裁判デアアル、斯ウ云フ御答辯ガアツ、シテ見マスルト、此憲法ノ五十九條ノ中ノ所謂裁判ト見テ差支ナイヤウニ信ズルノデアアル、サウシテ其ノ裁判タルヤドウデアルト斯ウ申シマスルト、無論檢事アリ、被告アルノデアリマスカラ、對審判決ト云フテ差支ナイドラウト思フ、對審判決ニシテサウシテ裁判所デアツタ以上ハ、之ヲ公開スルノハ憲法ノ五十九條ノ原則デアアルカラ、私ハ公開サルベキモノデナケレバナラヌト思フ、然ルニ本案ハドウカト云ヒマスルト、所謂檢事ノ請求ニ依ッテ、サウシテ略式命令ヲ以テ裁判ヲスルト云フノデアリマスカラ、言ヒ換ヘレバ書面ニ依ル裁判ト云フテ差支ナイヤウニ思フ、書面ニ依ッテ此對審判決、所謂對審判決ニ屬スル裁判ヲシテモ、尙是ハ憲法ノ違反デナイト云フ御趣意デスカ、若モ其御趣意ナラバ詳細ニ其點ヲ一ツ

○政府委員(法學博士小山溫君) 御答ヲ致シマス、憲法第五十九條ニハ裁判ノ對審判決ハ之ヲ公開ストゴザリマシテ、從來立法ナリ、行政ナリデ此條文ヲ解釋シマシタナラバ、對審判決ヲスル時分ニハ公開ヲ禁ジナイ、公開ヲスルト云フノハ密行シナイ、斯ウ云フ意味デアアル、斯ウ云フ風ニ取ツテ居テ、是ハ今回ノミナラズ從來ノ立法ガサウナッテ居リマス、例ヘハ刑事ニ就テ云ヘバ、刑事ノ豫審終決決定ト云フモノハ立派ナ裁判デア

ル、然ルニ是ハ公開シテ居リマセヌ、ソレカラ又民事ニ致シマスルト、民事ニ——督促手續ハ民事訴訟法ニゴザイマシテ、支拂命令ニ依リ執行命令ヲ付シ、確定判決ト同一ノ效力ヲ生ズルガ、是モ公開シテ居リマセヌ、是ハ執行力ヲ有スルガ、ヤハリ公開シテ居リマセヌ、斯ノ如ク刑事訴訟法ニ於キマシテモ、民事訴訟法ニ於キマシテモ、對審判決ヲスル時分ニハ公開スルコトニナッテ居リマス、ガサウデナイ時分ハ公開ヲシナイデヤッテ居リマシテ、是ガ從來ノ立法的ノ解釋ト信ジテ居リマス、是ハ二ツノ極ク類似ノ例ヲ舉ゲヌノデスガ、其他對審判決デゴザイマセヌ裁判デ公開モ致シマセズ、對審モ致シマセヌモノハ、是ハ殆ド數限リナイト申シテ宜シイ位ノモノデアリマス、尙數限リナイ中カラ記憶ニ從ッテ段々申シテ見マスルト、刑事ニ就テ云ヘバ、今野村君ヨリ仰シヤッタガ、阿部君ヨリカ——判決ノ後累犯デアルト云フコトヲ發見シタ場合ニハ、決定ヲ以テ刑ヲ言渡ス、是モ決定デヤッテ居リマシテ、ソレカラ刑罰法ニ於テ申シマスルト、拘引狀ヲ發シ、拘留狀ヲ發スルト云フコトモ一ノ裁判デゴザイマスガ、是ニ就テハ無論公開ヲシテ居リマセヌ、其刑罰法手續中ニ刑事裁判長トシテ行ヒマスルモノハ、總テ裁判ト云フコトガ出來マスガ、夫等ノ手續ハ總テ判決ニ至リマス場合ノ口頭辯論ヲ除クモノハ、總テハゴザイマセヌガ、其多クハ十中八九——百中九十位マデハ皆別ニ對審モ致シマセズ、公開モセヌデヤッテ居リマス斯ノ如ク從來ノ解釋ト云フモノガ、皆此憲法五十九條ニ違反シタルモノトハ解釋シテ居リマセヌ、此解釋ハ不當デアルトナレバ別問題デアリマスガ、併ナガラ總テノ裁判ニ付テ何時デモ對審シテ決定シナケレバナラス、公開シナケレバナラスト云フコトニナルト、民事訴訟、刑事訴訟——殊ニ刑事訴訟ノ運用ハ付キマセヌ、ソレデゴザイマシテ此從來ノ解釋ハ敢テ誤リタルモノトハ言ハレナイ、ソレデ此略式手續モ亦憲法ニ背カヌ、斯ウ云フ積リデアリマス、ソレカラ二十四條ノ方ノ御話ガアリマシタガ、是ハ刑事略式手續ニ依ッテ裁判致シマスル者ハ、法律ニ定メタル裁判官デアリマスカラシテ、是ニハ無論差支ナイト云フ積リデアリマス

○野村嘉六君 唯今小山次官カラノ御説明ニ依ルト、先例ガ斯ウナッテ居ルカラト云フコトデ御舉ゲニナリマシタガ、先例ガサウナッテ居シゲモ、違ッダ先例ナラ遵守スル必要ハナイ、而シテ舉ゲラレタ先例ガ今ノ問題ニ果シテ適中スベキ先例ニ合致スベキカドウカト云フ疑ヲ存スル、又豫審ノ決定ハ公開サレヌト云フコトデアリマスケレドモ、豫審ハ祕密デヤルト云フコトノ制度ガ法律デ出來テ居リマスカラ、從ッテ豫審ハ既ニ祕密デヤルトニナッテ居ル以上、ソレニ基イタ結果ノ效果ガ、是ハ公開サレヌノハ、ツマリ祕密ノ性質カラ生ズルノハ當然ノ效果デ、此事例ヲ以テ差支ナイトハ言ハレヌト思フ、成程民事訴訟ノ督促判決同様ノ效力ヲ生ズルノデアリマス、ケレドモ是ハ督促ト同一ノ效力ヲ生ズルト一緒ニ、特殊ノ法律ヲ規定シタモノデアリマス、是亦私ハ此場合適用スベキモノデアナイト思フ、ソレデ今小山次官ノ御述ベニナッダ意見中ニ口頭辯論ノ性質ヲ有セナイモノハ云々ト云フコトヲ仰シヤッタ、私ハ是ハ口頭辯論ノ性質ヲ有スルモノト確信シテ居ル、何故ナレバ罰金トカ、拘留、科料ト云フモノハ、ツマリ刑罰ヲ科スルコトコロノ法律デアッテ、是ヨリ直チニ被告人ニ制裁ガ及ブモノデアリマスカラ、無論口頭辯論ノ性質ヲ有スルモノニ屬スルモノト思フ、其證據ニハ罰金拘留又ハ科料ト云フモノハ、必ズ口頭辯論ノ性質ヲ有ストシテ、手續ニ於テ今日マデ施行サレタモノデアル、是ヲ見マシテモ之ハ口頭辯論ノ性質ヲ

有スルコロノ裁判ニ屬スルカラシテ、從ッテ又憲法ノ所謂對審判決ニ該當スルモノデアルト思ヒマス、故ニ今小山次官ガ御舉ゲニナッダ問題ハ、本問題ニハ該當セヌヤウニ思ヒマス

○政府委員(法學博士小山溫君) 唯今野村君ノ仰シヤルヤウニスルト、私ト御同意ノヤウニ見ヘマス、豫審終結決定ハ祕密ニスルト云フノガ趣旨デアルカラ、ソレヲ決行スルノハ憲法ニ違反スルヤ、否ヤト云フ問題ニハ關聯スルコトハナイト思ヒマス、法律決行スルコトガ出來ル、サウスルト刑事略式手續モ一種ノ法律デアルカラ差支ナイト思ヒマスルシ、ソレカラ豫審ハ祕密ニスルト云フコトハ、實ハ法律ノ規定デハナイヤウニ存シマス、而シテ此略式手續ハ被告ガ同意スルナラバソレデ止メテ置ウ、斯ウ云フ趣旨デ、何時タリトモ一定ノ期間内ナラバ正式裁判ヲ受ケラレル、異議ノ申立ラヌレバ略式命令ハ消エテシマウノデ、一向臣民ノ權利ヲ侵害スルコトハナカラウカト心得マス

○野村嘉六君 今ノ豫審ニ付テハソレハ見解デアリマスガ、私ハヤハリ豫審ハ祕密ニヤッテ居ラレル、從ッテ其結果カラ生ズルカラト思ヒマスガ、豫審ヲ祕密ニ付スルコトガ法律デアルカナイカハ、調ベナケレバチヨット分リマセヌ、ソレカラ唯今ノ御説ニ人民ガ不服ナラバ申出セバ宜イト云フ御説デアリマスケレドモ、若モサウ云フ御意見デアッタナラバ、普通ノ控訴上告モ、一審ニ不服ナラ控訴上告ヲシテ裁判ヲ求メバ宜イデヤナイカト云フ論法ト同ジコトニナラウト思ヒマス、ソレナラモウ二人ノ判事ヲ置ク必要ハナイ、書面一本投リ出シテ不服ナラ上告スレバ宜イ、控訴スレバ宜イト云フコトニナリハシナイカ、私ノ憂ウルトコロハソレガ即チ權利ヲ容易ク見ラル、デアリハシナイカト考ヘマス

○政府委員(法學博士小山溫君) 今仰シヤルヤウニ此略式命令ヲ以テ一審二審ヲ經ルト云フコトニナルト、仰セノ通り憲法ノ精神ニ違反スルコトデアラウト思ヒマス、サウデハゴザイマセヌデ、略式命令ニ對シテ異議ヲ言ヒマスレバソレデ消エテシマウ、更ニ一審二審三審ト云フコトハ少シモ普通ニ異ッテ居リマセヌ、若シ一審ガ終ッテ更ニ二審ニナルト云フコトニナレバ、通常ノ手續ニ從ッテ受ケルノデ、權利ヲ奪フデシマウノデアルトハ行クマイト思ヒマス、之ハサウデハゴザイマセヌデ、ヤハリ一審二審上告ノ順序デ審理ヲ受ケルコトガ出來ルノデアリマスカラ、差支ナイト思ヒマス

○阿部德三郎君 今ノ御説明ニ對シテチヨット疑ガ起ッタノデスガ、先刻ノ御答辯ニ依ルト、略式命令ニ異議ノ申立ナイ場合ハソレニ依ッテ確定スル、而シテ其場合ニ於テハ對審判決ト同様デアル、從ッテ累犯ノ場合ニモ或ハ再犯加重等ノ手續ガアレバ、ソレニ從フト云フヤウニ伺ヒマシタ、然ルニ唯今ノ御説デハ、異議ノ申立ナクシテ此命令ガ確定スル場合ニ於テモ、尙第一審裁判ト認メナイ、サウスルトドウナリマスガ

○政府委員(法學博士小山溫君) 前ニ仰シヤル通りデゴザイマシテ、後ニ仰シヤル通りデアリマセヌ、異議ガナイ、此略式命令ニ從ウト云フ場合ニ確定スル譯デ、其場合ニハ確定判決ト同一ノ效力ヲ生ズル、此本案ノ規定デ見マスルト、被告人ノ意思ニ依ッテ確定スルト見テ居リマス、確定判決デスカラ一審モ二審モナイコトニナリマス

○野村嘉六君 唯今ノ引續キデゴザイマスガ、略式手續ヲ用イタナラバ大變簡便デアルノデアリマスガ、而シテ此略式手續ハ此法案ニ依ルト云フト、檢事ノ請求ニ依テ一應調ベテ、ソレデ書面裁判ガ出來ルヤウニナッテ居リマスガ、サウシマスルト、一ツノ信念ヲ判事

が持タナケレバ刑ノ量定ハ出来ヌモノデアラウト思フ、檢事ノ送ラレタ書類ニ基イテ判事
が判事ノ頭デ考ラレテ、サウシテツレニ基イテ本人ニ相當ノ刑ヲ言渡サレコト、思フテ
居ルガ、若モ是ニ對シテ異議ヲ申立テルト云フト、人間ノ所謂淺墓ト云フテ宜イカ、ツマ
リ普通ノ人間トシテハ前説ヲ固執スル傾キハナイデアラウカ、私ハ是ハ普通ノ人トシテハ
アルベキモノデアルト思ヒマス、檢事モ相當ノ刑ノ量定ト云フコトヲ言フテ來タ場合ニ於テ
ハ、必ズ檢事ハ其意見ヲ固執スルノハ今日ノ裁判所ニ於テハアル、判事モ前説ヲ容レラ
レタ以上ハツレヲ繼スト云フコトハ甚ダ困難デアルト思フ、其例トシテハ現ニ第一審ノ判
決ニ於テ重罪ヲ受ケタモノハ、ツレヲ控訴シテ破ルト云フコトハ甚ダ困難デアル、尤モサウ
云フ時ニ多クハ第一審ガ宜イカモ知レマセヌガ、ツレカラ又之ヲ破棄サレテ同一判事ニ
再ビ審理ヲサセラレナイ、惟フニ是ハ所謂先入主トナリ、我執論ヲ防グ主意ニ出テラレ
タモノデアラウト思フノデス、假令是ハ正式ノ裁判ヲ申出テラレタニシタコロデ、其眞ガ
アリハヒエヌデアラウカト云フコトヲ私ハ御尋シタイノデアリマス、ツレカラモウ一ツハ違警罪
即決例ノ如キモ、ツマリ單ニ警察デヤツタ、ツレガ直ニ破レルトハ云ヒナガラ、今日ノ内情
ヲ見マスルト、自分ノヤツタ即決例ニ對シテハ檢事局ヘ殊更勉強シテ其事情ヲ警察官ガ
陳情スルトカ、自分ノヤツタ正式裁判ヲ維持スルタメニ、イロ／＼方法ヲ講ズル傾キハアル
ノデアリマス、是ハ現ニ新聞カ何カニモ出テ居リマス通りニ申立ヲシテナラヌト云フテ、サ
ウシテ面會ヲ謝絶シタト云フヤウナコトガ間々アルヤウニ聞イテ居リマス、要スルニ先ニ一
遍指ヘタ頭ヲ變化スルコトニ付テハ、極ク虚心平氣ニヤル、今日ノ裁判所ニ於テハヤル
ト云フ政府ノ御見込デアリマセウカ、普通ノ刑事訴訟法ニ書イテアル通りニ、他ノ裁判
所ニ移スノハ我執ヲ防グ爲メダ、斯ウナリマス、他ノ點ニ於テハ現ニ防イデ置キナガラ、
相手ノ顔ヲ見ヌカラ執着心ガナイデアラウト云フヤウナ御考デオヤリニナルノデアリマス、
此點ヲ一ツ御尋シタイ

○政府委員(法學博士小山溫君) 御尤ナ御尋デゴザイマシテ、前説ヲ維持スルコト
ハ人情ノ免レ難イトコロデゴザイマスカラ、成ベク防ガナケレバナラヌト存ジマスガ、略式命
令ハ民事ノ支拂命令ト同ジコトデアッデ、一切面會ヲ求メズニ、謂ハハ注文通りニ先ヅ
サシテ見テ、取調ベルヤウナコトガアレバ判事ニ付スルノデアリマシテ、事實ノ真相ヲ判斷
スルト云フヤウナコトハナイノデゴザイマス、ツレデ覺エノアル者ハ服シマセウカ、覺エノナ
イ者ハ服セヌコトニナルノデアリマスガ、正直ニ申シマス、眞ニムツカシイ事件ハ略式手
續デアルコトハ土臺ナイノデス、ツレデ多ク民間カラ苦情ヲ聞クコトハ十圓カ二十圓位ノ
問題デ、自分が裁判所ニ呼出サレコトハ誠ニ困ルト云フ人ガ多イノデス、是等ハ覺エ
ガアリマスレバ、服シテシマウ、ツレデ極ク輕イ意味ノ積リデアリマスカラ、愈々裁判トナリ
マシテ、呼出シマシテ面會スルト云フコトニナリマスレバ、前ニ定マツタ私訴ヲ動かスト云フ
程ノ重イ私訴ハ出来テ居ラナト

○阿部德三郎君 此法ニ依リマスルト罰金、拘留、科料ト云フコトニナツテ居リマシテ、
其罰金ノ如キ金額モ制定シテナイノデスガ、アラユル罰金刑ハ此法ニ依テ處分スルコトガ
出来ル、斯ウ云フコトニ見ナケレバナラヌ、唯今ノ御説明ニ依ルト、簡易ノモノニ對シテ
ハ本法ヲ適用スルト云フ御精神デアルコトハ解ルノデアリマスケレドモ、單ニ此法律ヲ見
ル時ニハ左様ニ見ルコトガ出来ナイ、總テノ罰金ハ犯罪ノ如何ニ拘ラズ之ニ依ツテ先ヅ

處分スルコトガ出来ル、斯ウ認メナケレバナラヌ、ソコデツマリ豫審ヲ經タル罰金刑ト云フ
ヤウナモノモ、單ニ此法文ノミカラ之ヲ解釋スレバ、成程此略式手續法ニ依ルコトガ出
來ル、斯ウ云フコトニ認メラル、ノデアリマスガ、左様ニ見テ差支ナイノデアリマスガ、御精
神ハ分リマスケレドモ、此法律カラ正面ニ解釋スル時ハ左様ニ認ムルコトガ出来ナイノデ
スガ、其邊ハドウデスカ

○政府委員(法學博士小山溫君) 此略式命令ノ管轄ト致シマシテハ、罰金ニ成程
制限ハゴザイマセンノデスガ、事實ニ於テ罰金ノ多イノハ、御承知ノ通り多額ノ罰金ニ
ナリマスノハ脱税高ノ二十倍ガ多イノデアリマスガ、サウ云フヤウニ金高ガ上ル、殆ど定ッ
テ居ル餘地ガナイト云フヤウナモノニナルグラウト思ヒマス、豫審云々ニ付キマシテハ第二
條「公訴ノ提起ト同時ニ書面ヲ以テ之ヲ爲スヘシ」トアリマシテ、豫審ヲ經タル後ニハ
出来ナイノデス

○阿部德三郎君 是ハ取扱上ノコトニ付テハ何等規定ガナイノデアリマスガ、此控訴
ヲ受ケル判事ノ方カラ云フト、第三條ト云フヤウナモノガアッデ、ツマリ略式命令ヲ爲スコ
トノ出来ナイ、或ハ不相當デアルト認ムル時ハ、通常ノ規定ニ依テ裁判スルト云フコトガ
アリマスガ、此控訴ヲ請求スル檢事ノ方カラ申シマスルト、何等其邊ニ制限ガナイノデア
リマスガ、檢事ハ如何ナル事件デモ此法ニ依テ略式命令ヲ請求スルコトガ出来ル、斯ウ
見テ宜シイノデアリマスガ

○政府委員(法學博士小山溫君) 拘留、科料、濟ムコトナラバ宜イ積リデス、序ニ申
シテ置キマスガ、檢事ニハ大分ノ利益ニ出来テ居リマスガ、檢事ハドウスルコトモ出来ナ
イ、輕忽ニヤラナイ、無理ナコトヲヤラナイト云フノハ此カラ自ラ整理ガ出来テ往ク積リデス
○阿部德三郎君 尙確メテ置キマスガ、檢事ハ必ズ之ニ依テ一度ハ略式命令ヲ請求
セヌケレバナラヌノデアリマスガ、檢事ハ手續ニ依テハ裁判ヲ請求スルコトガ出来ルト云フ
コトニナリマスガ、ソコハドウナリマスガ

○政府委員(法學博士小山溫君) 檢事ハ略式命令ヲ命令スルニアラザレバ此手續
ニ據レヌコトニナリマス、是デハイケンナイ、モット重クシテ貫ハナケレバナラヌト後デ思ッデモ、
檢事ハ其途ガナイカラ、檢事ハ輕忽ニハ出来ナイ勘定ニナリマス

○阿部德三郎君 本法ハ政府委員ノ聲明シテ居ルトコロデハ、ツマリ行政整理ト云フ
モノトハ關係ノアルモノト見ルノデアリマスガ、ツレニハ何等關係ノナイモノト認メルノデ
アラウカ、一應伺ヒマス

○政府委員(法學博士小山溫君) 御承知ノ通り過日貴衆兩院ヲ通過シテ居ル區
裁判所廢止法ニ依テ、數多ノ區裁判所ハ廢止ニナツテ居ヌアノ中デ刑事ヲ取扱ッテ居ル
モノガ四十八箇所ト心得マスガ、兎ニ角四十八箇所ニシテモ、刑事ニ付テハ輕微ナル事
件デモ喚出シテ公判ヲ開クト云フコトニナリマス、幾分カ區裁判所ガ遠隔ニナリマス
ト、不便ヲ感ズル者ガ出来ルト云フコトニナリマス、此略式ノ手續ニ依テ其不便ヲ除ク
ト云フコトモ、今般提案ニナリマシタ一ツノ理由ニナリマスガ、併ナガラ此等ノ事モ必要
ニ依テ官民共ニ便宜ヲ感ズル、斯ウ云フ積リテ離レテモ宜シウゴザイマスガ、併ナガラ區
裁判所ガ廢止サレル際デアルカラ、此際行ハレルト、裁判所ガ幾分遠クナツテ苦痛ヲ感
ズルト云フコトニ於テ、其苦痛ヲ除クコトガ出来マス

○阿部徳三郎君 尙其點ニ付テ伺ヒマス、サウ致シマス、ツマリ此簡易手續ニ依テ事務ヲ減少スルコト云フコトハ主タル目的デハナイヤウニ思ハレマスガ、サウスルトツマリ此法が通過セヌデモ、一方ニ區裁判所ノ判事ヲ増ストカ、減ストカ云フコトニハ影響ガナイト云フ政府ノ御見込デスカ

○政府委員(法學博士小山溫君) サウ云フ御問ニ接シマスル所頗ル困リマスガ、判事モ切結メテ積リテゴザイマシテ、是ニ依テ事務ガ簡捷ニナレバ、其判事ヲ行フコトガ出來ル、斯云フ見込ヲ立ッテ居リマス

○野村嘉六君 先程政府委員ノ御答ニ依リマス、支拂命令ヲ發スル所同ジデ、内容モ充分調ベサセテアルノデアルカラ、差支ナイデハナイカト云ハレマスガ、其支拂命令ニシテモ、今日ハ此債權者ノ言フコトヲ聽イテ、其儘支拂命令ヲシテ債權者ノ感情ヲ害スルコトガアル、兎モ角一ノ罰金トカ、科料トカ、乃至拘留トカ云フ刑事ノ制裁ハ、名譽上人ニ關係有スル刑事ノ制裁ヲ受ケタ以上ハ、其人ノ感情ニ於テハ多大ニ此心ヲ痛メルコトデアリマス、尙此田舎ニ於テハ多少ハ喚出サレテモ大ニ忌ガッテ居ルヤウナ次第デアリマス、然ルニ一ノ刑罰ノ内容モ何モ審査セズ、謂ハバ檢事ノ御取次ヲシテ、サウシテ直チニ人民ニ向ケテ調書ヲ送達スルコト云フヤウナコトハ、即チ私ハ一面人民ノ感情ヲ害シ、ツレガ即チ人民ノ權利ヲ傷害スルコトニナリハセナイカト思フ

○政府委員(法學博士小山溫君) 唯今仰シヤッタヤウニ、此裁判所へ喚出スコトハ、都會人ハ知ラズ、田舎ニ往キマス、頗ル厭ハ感ヲ懷クト云フコトハ認メテ居ルトコロデアリマス、成ベクハ裁判所へ喚出サズニ濟ムナレバ、濟マセタイト政府モ思ッテ本案ノ出タ所以デアルト云フコトハ先ニ申シマシタ通り、ツレデ寧ろ區裁判所カラ略式命令ガ往クト云フコトハ、裁判所ノ門ヲ出入スルト云フコトガ、感情ニ觸ル方ガ多カラウト考ヘマス、ツレカラ實ハ政府委員ニシマスルト、豫告ト云フモノハ此感情ヲ和ゲルタメニ存シテ居ルノデアリマスガ、是ハ貴族院ニ於テ削除サレマシタガ、政府案ニシマスルト、略式命令ノ前ニ斯ウ云フコトガ宜カラウ、問合セ、ツレデツマリ何トモ申シテ參ラズ、默シテ居レバ宜シイト云フタトシテ略式命令ガ出ルト思ッテ居ル、サウスレバ幾分カ感情ヲ和ゲル精神デアツタノデアリマス

○野村嘉六君 今ノ點ハ分リマシタガ、裁判所へ喚出サレルト云フコトハ、厭ガルノヲ防グタメト云フコトデアリマスガ、成程喚出サレルヨリモ所謂裁判ヲ受ケルト云フコトガ尙厭ニ相違ナイト思フ、ツレハ無論サウデアアル、政府委員ハ罰ヲ受ケテモ宜イ、喚出サレル方ガ人民ハ厭ガルト云フ御考カモ知ラヌガ、私ノ考デハ喚出サレルトモ厭ニ相違ナイガ、喚出サレルヨリハツレヨリヒドイ罰金、科料、拘留ト云フ——留置所ニ入ラレルト云フヤウナ制裁ヲ受ケル方ガ一層厭ニ相違ナイト思フ、ツマリ政府委員ト見解ガ違ッテ居ルナラバ致方ガナイ

○政府委員(法學博士小山溫君) 私ノ言ヒ方ガ惡ルカッタカモ知レヌカラ、モウ一應辯明シテ置キマスガ、罰金ニ當ルモノハ罰金科料ニ當ルヲ要スルナレバ、裁判所ニ出入サセヌ方ガ宜イト云フ意味デ言ヒマシタ

○野村嘉六君 私ハ之ニ牽聯シテ居マスカラ伺ヒマスガ、違警罪即決例ヲ見マスルト、警察署長又ハ分署長ガ判決スルコトニナッテ居マスガ、是ハ吾々始メテ議員ニナツタカ

ラ知リマセヌガ、此違警罪即決例ハ人民ノ權利ヲ侵害スルモノデアアル、不當デアアル、一體裁判官ガ裁判ヲスルト云フノガ本則デアアルニモ拘ラズ、サウ云フ警察署長ガ裁判ヲスルト云フヤウナコトガ今日アルノハ、何ノ必要ノ意味デアラウカ、之ハ變則ニ相違ナイ、裁判ハ裁判官ガ自ラ調ベテ裁判ヲスルノガ適當デアラウト思フ、兎モ角書面デ裁判スルト云フコトニナレバ私ハ略式ト云フ、之ハ變則ト見ル、憲法上ニハヤカマシイ議論ヲシテ居ルニモ拘ラズ、此警察署長ヤ何カデ訊問ヲシテ、判事以外ノモノガ裁判ヲスル變則ト、一方ハ判事デアアルケレドモツマリ書面デ裁判ヲスル、此變則ヲ臚列シテ尙今日存續シナケレバナラヌト云フ必要ガアルカ、又此法案ガ通過シタナラバ、早速一方ノ變則ダケハ撤去ヲシテシマウノデアリマスガ

○政府委員(法學博士小山溫君) 刑事略式手續法ノ變則タルコトハ仰シヤル通りデアリマス、違警罪即決例ハツレト同ジヤウニ變則トハ政府ハ認メテ居リマセヌ、若シ是同ジヤウニ變則ト致シマス、ツレコソ憲法違反ノ疑ヲ生ズルト思ヒマス、司法省所管ノ事務ノ政府委員タル私ヨリ御返事ニ苦シムノデアリマスガ、私ノ方デ——裁判所ノ方デ見テ居リマスニハ、違警罪即決例ニ依テ警察ガ處分致シマスノ關係ナイ、即チ行政廳ガヤル處分デアアル、斯ウ云フ風ニ見テ居リマス、正式裁判ノ申立ガアッテ初メテ裁判ニナル、其以前ニハ司法省ノ處分ニ係ラヌ、ツレデ廢ス廢サヌト云フコトニ付テ、私カラ言フノハ苦ミマスガ、之ヲ受取ル方カラ考ヘテ今仰シヤラマシタ通りニスルト、裁判所ノ方デ受取ルコトニナル、受取リマス方デ考ヘマス、年々、四千万五千万ト云フ事件デゴザイマシテ、之ヲ地方裁判所デ受取リマス時分ニ、一々檢事ガ取扱ッテ起訴スルト云フ日ニナリマス、今度構成法ノ改正ニ依テ節約スル金ドコロデハナイ、大變ナ金額ガ要ルダラウト思ヒマス、其方カラ受取ッテドウカト云フ、受取ルノハ甚ダ苦シムノデアリマス、ツレナラバ如何シタラ宜イカト云フ、是レハ政府部内デモ、内務省ニ屬スルコトデアリマシガ、兎ニ角司法省ニ法律調査委員會ガアリマスカラ、其法律取調委員會デ熱心研究中デアリマス

○阿部徳三郎君 違警罪即決例ノ廢止ハ屢々議會ノ問題トナリ、又ツレニ對スル簡易ノ手續法ナドモ議會ニ現ハレタコトガアリマス、本員ノ如キハ寧ろ此略式ノ手續法ナルモノガ法律ニナツタ曉ニハ、其違警罪即決例ナルモノハ當然廢止セラルベキモノト信ジテ居ッタ位デアリマス、然ルニ唯今ノ御答辯ニ依ルト、違警罪即決例ノ方ハ内務省所管デ、司法省ハ關係ナイモノ、ヤウナ御説明デアリマスガ、是レハ此間ノ關係ハ餘程重大ナルモノデアラウト思フノデス、此手續法ノ外ニ尙違警罪即決例ヲ其儘ニ存續シテ置クコトハ本員等ノ甚ダ不同意ナ所デアリマス、其點ニ對スル政府ノ所信ヲ承リタイ、司法省所管ノ政府委員ノ意見トシテデハナク、政府ノ意見即チ此刑事略式手續法ト違警罪即決例トノ關係ニ付テ政府ハ如何ナル意見ヲ有ッテ居ラレ、カ、斯ウ云フ政府ノ意見ヲ聞キタイノデアリマス、若シ其點ニ付テ司法省ノ政府委員ガ責任アル答辯ガ出來ナイト云フナラバ、私ハ責任アル答辯ヲ承リタイ、即チ内務省ハ此法律ノ通ツタ曉ニハ、違警罪即決例ヲ如何ニスルカト云フヤウナコトモ、共ニ此際調査ヲシテ置キタイ、斯ウ思フノデアリマス、依テ私ハ本會ノ決議ヲ以テ内務省ノ政府委員ノ出席ヲ求メテ、内務省ノ意見ヲ確メタイト思ヒマス

○野村嘉六君 私モ阿部君ト同様デアリマシテ、小山政府委員ハソレハツマリ法律上カラ言フタナラバ警察署ノヤルコトデアルカラ知ラヌト云フ巧妙ナル答辯デアリマシタケレドモ、併ナガラ免モ角モ裁判ノ基礎ヲ爲スコトデアッテ、人コソ違ハ裁判ニハ相違ナイ、サウシテツレノ流ル、結果ハヤハリ裁判デアルノデアル、私ハ巧妙ナル御答辯トシテハ敬意ヲ拂フケレドモ、御親切ナル御答辯トシテハ餘リ感服ガ出来ナイ、此牽聯シテ居ル簡易略式手續モ、亦警察官ガ裁判スルノモ同ク變則ノ出来上ガッテ居ルノデアラウト思フノデアリマス、ソコ若モ此案ハ此儘トシテ、ソレカラ向フハノ儘存続スル、誠ニ變則ノ上ニ變則ヲ重ネ、ソレカラ衆議院ガ暴ニアレサヘモイカヌト言フテ廢止シテ居ルニ拘ラズ、此變則ヲ重ナルヤウデアッタナラバ、衆議院ノ暴ニ廢止シタ決議ノ面目ニモ關係シナイカト思ヒマス、モウ一ツハ件數ガ非常ニ多クナルト云フコトデアリマスガ、此案ガ通ッタナラバ、件數ガ縱シヤ澤山アツタ所デ、判事ガ内容サヘモ充分見ズニ直ニ略式命令ヲ出スノデアルカラ、ボン／＼ト出セルデアラウト思フ、何モサウ手數ノ掛ル氣遣ヒナイデアラウト思フ、檢事ノ方ガ困リハシナイカト、斯ウ云フコトニナルノデアリマセウガ、檢事ノ事務ニシタ所デ、今日ハ徵兵令違反ノ如キモ檢事デヤッテ居ルガ、ソレモ活版摺デ充分ナ雛形ガアツテ、日ニ何十件ヤッテモ餘リ手數ハ掛カラヌヤウニ見受ケテ居リマス、ソレデアリマスカラシテ私ハ人ヲ裁判スルコト云フ統一ヲ期スル上ニ於テモ、是レハ司法官ニ一任スベキモノデアルト思フノデアリマス、小山政府委員ハ司法省ノ所管トシテハ答辯ニ困ルト云フコトデアリマスカラ、ソレナラバ國務大臣ナリ何ナリ政府全體ヲ代表スル御方ガ御出デニナッテ、此點ヲ明瞭ニ聽カシテ戴キタイト思フノデアリマス、私ノ思フニハ尙二ツトモ存スルト云フコトハドウシテモイカヌ、誠ニ不當デアラウト思ヒマスカラ、先決問題トシテ此點ヲナンスルタメニ政府委員ノ意見ヲ聽イテ置キマス

○政府委員(法學博士小山溫君) 前ノハ私カラ彼是言フノハ困リマスガ、今野村君ノ仰シヤイマシタ通り、略式手續デ行ヒマスレバ、事ノ捌キガドン／＼着クト云フコトハ其通りデアリマスガ、何シロ四千七百方ト云フ多數デアリマスカラ、唯、書クバカリデモ大變デアアル、各警察署デヤッテ居リマスノ百九十幾ツノ裁判所デアルコトニナリマス、簡易デナカッタ土臺話ニナラヌノデアリマスカラ、簡易ニ相當ザイマセヌガ、ナカ／＼今ノ數デ行フト云フコトハ出来マセヌ、マア百万圓位頂戴シナケレバ引受ケハ出来ナイト思ヒマス、引受ケル方カラ言ヘバ

○野村嘉六君 私ハチヨット申シテ置キマスガ、習慣ガ違ウカラ分リマセヌガ、違警罪即決例ガアルガタメニ警察デ非常ニ……

(此間速記中止)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 速記ヲ始メマス

○小出五郎君 私ハ此ノ七條ノ略式命令云フモノガ一種ノ裁判ノヤウナモノニ終ルコトガアリマスガ、公開モセズシテ直チニ斯ノ如キ裁判ヲ下シテ居ルト、不服ガアレバ言フテ來イト云フノデアリマスカレドモ、充分其調ベヲセズシテ先ヅ以テ裁判見タヤウニ命令ヲ出シテ居ルコトニナルト、後トテ不服ヲ言フテ大變ニ間違ッタト云フ取扱ヲサレカ知レマセヌケレドモ、ソレガ爲メニ斯ノ如キ命令ヲ受ケタト云フモノハ非常ニ名譽上ナリ精神上ナリニ私ハ厭ナコトデアラウト思フ、斯ノ如キコトヲ輕シク唯單ニ原告ノ言フ通りノミヲ

聞イテヤルト甚ダ大膽ニ過ギヤシナイカ、是ハ方法ハ唯單ニ豫算云々ヲ削ッテモ宜イト云フ政府ノ意見ダト云フト、如何ニモ人權ヲ輕シクシタヤウナ心持ガシマス、是ハドウ云フ御所見デアリマス

○政府委員(法學博士小山溫君) ソレハ實ハ今マデ小出サンカラ度々御話ノアリマシタコトデスガ、政府委員トシテハ此手續ニ依ルガ宜イカト云フコトハ問合セテ、默ッテ居ルカラ宜イト言ツタモノト見デ略式命令ヲ發スル、略式命令ハ實ハ斯ウスルガ宜イト言フコトデアッテサウシタノデハナイ、ソレカラソレデモ默ッテ居ルカラト言ツテ宜イト言ツタモノト見テ執行ト、斯ウナルノデゴザイマシテ、是レ自體ガ刑ヲ科シタモノトハ見ナイ、ソレデゴザイマスカラシテ甚ダ不都合ト云フコトハナイト思ヒマス、略式命令ハ申立テサヘアレバ略式命令ヲヤルト云フコトニナリマスカラ、詰リ大要ヲ説明スル、被告ガ同意スルト云ハレテ斯ウ云フヤウニ見ヘル、ソレガ内容デアリマセウガ刑ニ付テ承諾ト云フコトハ出来ナイガ、内容ハ其位ノ積リデアリマス、ソレカラ貴族院デ此豫告ヲ取ラレマシタガ、貴族院ノ説デハ略式命令ノ事態ト云フモノハ民事訴訟法ノ支拂命令ト同ジデ、重複ニ豫告スルニハ及バヌデハナイカ、斯ウ云フ意味デ削ラレタノデ、是ハ政府案ハ鄭寧ニスルガ本則デアルカラ、鄭寧ニスルタメニ致シタノテソレヲ削ラレタ、併シソレハ差支ナイノデアリマス、唯鄭寧ガナクナッタト云フコトニナリマス

○小出五郎君 私ハ今ノ豫告ナレバ是カラ斯ウ云フ裁判ヲスル、異存ハナイカト云フノデアリマスカラ、略式デ云フテモ本人ガ承諾シタト云フ拔道ハ出来マスガ、貴族院ガ豫告ヲ削ッタガ略式命令ノ豫告ハ詰リ云ヘバ所謂裁判デアル、先ヅ以テ裁判ヲシテ——犯人ト云フ裁判ヲシテ、ソレカラ異議ガアルナラバモウ一遍ヤリ直スト云フ豫告ト同一ニ見テ一向差支ナイト云フノハ、如何ニモ略式命令ト云フモノハ早ク事件ヲ片付ケルト云フ方カラ往ケバ便利カモ知ラヌケレドモ、誤ッテ斯ウ云フ事ノ命令ヲ受ケルノハ、名譽アル人ニ付テハ非常ニ其名譽ヲ傷ツケル譯デアル、一應ノ審問モセズニ、先ヅ以テ犯人ト云フ豫斷ヲ下シテ、異存ガアレバ言フテ來イ、サウスレバ豫告ヲシテモ同ジデアルト云フハ、如何ニモ裁判ヲ輕シク、人ノ名譽ヲ輕シク斷定スルモノデハナイカト思フノミナラズ、私ハ斯ウ云フコトヲ尙附加ヘテ御尋ネシタイト思フ、從來ノ例ニ依テ見マスカラ、一ノ裁判所ニ於テ一應下サレタル斷定ト云フモノハ、其手續ガ充分ニ盡サレヌデモ豫斷ノ基礎ニナル、告訴ヲシテ不起訴ニナル、抗告ヲシテ起訴スベキモノデアルト、抗告裁判所デ極メラレタ時分ニ、第二審ノ公判ニナッタ際ニモ其結果ガ如何ニモ面白クナイ感ジガアリマス、殊ニ略式命令デ刑事ニ對シテ豫斷ト云フヲザンザイト云フ譯デハナイカ、幾ラカ略式ノ豫斷ノ命令ヲ下シタ意味ガアツテ、當人ガ不服ダト云フ時ニ、既ニソレガ裁判官ノ頭ノ中ニアルカラ、公判ヲ開イテモ略式命令ヲ下シテアルト被告ハ非常ニ心細イ、此點カラ云ツテモ肝腎ナル判決ヲ下ス上ニ於テ多少瑕瑾ヲ生ズル心配ガアリマス、是ハ冷靜ノ頭ヲ以テ判事ガ判決シテ、始メテ裁判所ハ裁判ノ威信ヲ保タレ、其點ニ於テ略式命令ト云フモノハ多少不完全デハナイカト思フガ如何デス

○政府委員(法學博士小山溫君) 是モ實ハ重複スルコトデアリマスカラ、簡略ニ御答ヲ致シマス、略式命令ハ小出君ノ言ハレル通り簡單ニヤルノミデアリマシテ、丁度民事訴訟法ノ支拂命令ト同格ニ見テ居リマス、外國ノ法例ニ依リマシテモ、判事ハ檢事ノ

云フタコトヲ動かカスコトハナラヌト云フコトニナルト云フ風ノモノデアリマス、判事ノ判斷ノ豫審——第一審ト云フモノガ出來上ガッテ居ッテ、二審ニナレバ九テ説ヲ變ヘナケレバナラヌト云フ精神ノモノデアリマスカラ、成程一旦決定シテ事ハ固執ノ弊ノアルハ免レナイコトデアリマスガ、併ナガラサウ云フヤウニ或ハ抗告シテ、第二審ノ裁判所テ初審ニ決定シタモノト云フヤウナコトハナカラウト思ヒマス

○阿部徳三郎君 内務省所管ノ政府委員ガ御見ヘニナッタカラ御尋フ致シマス、此刑事略式手續法ナルモノガ成立シタ曉ニハ、吾々ガ信ズルコロデハ是迄ノ違警罪即決例ナルモノハ廢セラレベキモノデアルト私ハ思ッテ居マス、然ルニ司法省ノ政府委員ノ答辯デハ、ソレトハ全ク關係ガナイモノゾ、ヤハリ此法律ノ成立シタ曉ニ於テハ、尙違警罪即決例ハ存續スルモノデアアル、斯ウ云フコトノ御説明ガアッタデアリマス、一體内務省ハ此違警罪即決例ニ付テ是迄議會ニ於テモ屢々其廢止ノ案モ現ハレ、又特ニ簡易手續法モ提出ニナッタコトデアリマスガ、内務省ハ此點ニ付テハ充分是マデ考慮ヲ盡サレタコト、思ハレマスガ、此刑事略式手續法ガ成立シタ曉ニ於テ、内務省ハ違警罪即決例ヲ如何ニスルト云フ考ヲ有セラル、カ、此場合ニ於テ内務省ノ御方針ヲ承リタイ

○政府委員(岡喜七郎君) 唯今ノ御尋デゴザイマスガ、前ノ司法省ノ政府委員カラ御答シタヤウニ大體同一デ、全ク違警罪即決例ニハ關係ノナイモノト認メテ居リマス、從ッテ違警罪即決例ハヤハリ今日ノ儘置キマス考デアリマス、尤モ目下法典調査會ナドニ於カレマシテ段々御詮議ニモナッテ居ルヤウデゴザイマスガ、今日ノトコロニ於キマシテハヤハリ從來ノ通り取扱フ考デゴザイマス

○阿部徳三郎君 サウスルト内務省ノ將來ニ對スル御考ト云フモノハ、法典調査會ニ於テ目下調査中デアアル、其調査ノ結果ガ告ゲタナラバ、違警罪即決例ト云フモノハ廢止スルト云フ御方針ヲ御調査ニナッテ居ルデアリマスカ

○政府委員(岡喜七郎君) 内務省ニ於キマシテハ詰リ從來ノ即決例ニ依テヤッテ行キマス考デゴザイマスガ、唯今申シマシタ法典調査會等ニ於キマシテ、イロ／＼御取調ベモアリマスルヤウデゴザイマスカラ、自然其御取調ノ結果、尙更ニ新タナル立法ガ出來マスルナリ、方法ヲ攻究ヲサレマシテ、ソレニ依ッタ方ガ宜イト云フ認メマスレバ、或ハ取扱ノ法ヲ變ヘマスルカモ知レマセヌケレドモ、内務省ト致シマシテハ今日ノトコロ此方法ニ依リマス外ニ此目的ハ達セラレヌト考ヘテ居リマス

○阿部徳三郎君 モウ一ツ此際内務省ノ政府委員ノ御意見ヲ確メテ置キタイ、一體内務省ハ彼ノ違警罪即決例ナドヲ以テ如何ナル性質ノモノト御認メニナッテ居リマスカ、即チ違警罪即決例ハ一ツノ裁判ト云フコトノ御認ニナッテ居リマスカ、其點ヲ伺ヒマス

○政府委員(岡喜七郎君) 此違警罪即決例ト云フコトニ付キマシテハ、段々議論モ出マシタコトデアリマスヤウデゴザイマスケレドモ、又學者間ニ於キマシテモイロ／＼ナ議論ノ岐レル點モアルヤウニ承知シテ居リマスガ、其根本ノ議論ハ別ト致シマシテ、内務省ニ於キマシテハ此違警罪即決例ハ行政處分ト看做シテ居ルデアリマス、詰リ從來ノ舊刑法ニゴザイマシタノヲ新刑法ニハ省キマシタケレドモ、ソレハ刑事訴訟法ノ規定ニ於テ從來ノ違警罪ヲ認メテ居リマスルカラ、ソレニ依リ内務省ハ警察犯處罰令ヲ制定シ、此法令ニヨリ行政處分トシテ取扱フシテ居リマス

○村松龜一郎君 内務省ノ政府委員ニ御尋致シマスガ、今日違警罪即決例ヲ存續シテ置イデアリマスガ、之ニ對シテ警察ノ取扱ガ果シテ適法ニ實行セラレテ居ルト云フ御認メデアリマスガ、又吾々ノ聞クトコロニ依ルト、隨分無理ナコトヲ言フテ、此即決例ニ依テ先ヅ面會ヲ遮絶スルトカ云フコトガ間々アルヤウデアリマスガ、此法律ガ所謂適法ニ行ハレテ居ルト云フ御見込デアリマスガ、多少ハ非難ガアルト云フ御見込デアリマスガ

○政府委員(岡喜七郎君) 此警察犯處罰令ガ發布ニナラレマシテカラハ、度々主務大臣ヨリ各地方長官ニ訓令ヲ致シマシテ、畢竟此處罰令ニ依テ罰シマスルト云フコトハ主ト致サズシテ、詰リ取締ヲシテ罰シマスルトコロノモノヲ嚴重ナル訓誡ヲ大體ニ於テ與ヘテ居ルデアリマス、ソレニ依リマシテ又一面ニハ罰ヲ拘留ニ致シマスレバ日モ長クナッテ居リマスルシ、科料ヲモ殖エテ居リマスケレドモ、餘儀ナイ場合ノ外ハ成ベク重イ處罰ヲシマセヌヤウニト云フ點ニモ十分ナル注意ヲシテ居リマス、爲ニハ大概ナ程度ニ於テ訓誡ヲ加ヘテ、不都合ノコトヲセヌト云フ場合ハ多ク説諭ニ止メテ居ルデアリマス、餘儀ナイ場合ハ相當拘留ナリ科料ニ付スルト云フ方法ヲ執ッテ居リマス、唯御承知ノ通りニ多數ノ警察中ニハ、或ハ往々ニシテ多少常識ヲ外レマシタルコトヲスル場合ガ一二ナイトモ限リマセヌト思ヒマスケレドモ、苟モサウ云フコトガアリマスレバ、直チニ將來ヲ戒ムルコトハ無論、相當矯正ノ途ヲ執ッテ居リマス、府縣ニ於キマシテハ警察部長ガ年ニ一回各警察署ヲ檢閲致シマシテ、サウ云フ行爲ヲ行ヒマシタ點ハ一々ソレニ依テ檢閲致シマシタコトヲ主務大臣ニ報告致シマス、ソレニ依テ主務大臣ハ此取扱ノ方法ノ完全ラザル所ニ向ッテ十分ナル訓誡ヲ施シ、又處罰致シマス場合モ、署長ガ常ニ多忙デアルカラ、一々之ニ自ラ當ルト云フコトハ出來ナイ場合モゴザイマスケレドモ、若シ重イ處罰ヲスル場合ニナルト、次席ノ警部ガ致シマシタ、トコロガ一旦警察署長ノ趣意ヲ承ッテヤルト云フヤウニ、出來ルダケ叮嚀ナ方法ヲ執ッテ居リマス、故ニ今日デハ大體ニ於キマシテハ其趣意ヲ以テ適法ニ行ハレテ居ルモノト認メテ居リマス

○野村嘉六郎君 ヤハリ此事ニ對シテハ内務省デハ此即決例ニ對スル意見ハ、法典調査會ノ結果デサウ云フコトニナルカ知レマセヌケレドモ、現在ハ兎ニ角存續シテ宜イト云フ意見デアリマスガ、内務省ハ先ヅ以テ即決例ハ永久ニ存續スルト云フデアリマスガ、此即決例ヲ廢止スルトカ、或ハ改善スルトカ、或ハ今回ノ略式手續ガ出來タノヲ幸ニ是ハ何トカ相當ノ途ヲ以テ改善スルトカ、廢止スルトカ云フ考ハナイデアリマスガ、要スルニ此即決例ニ付テハ目下ノトコロヤハリ永久ニ存續スルト云フ御考ノミデアルカ、之ニ對シテ御答辯ヲ願ヒマス

○政府委員(岡喜七郎君) 前段申シマシタ如ク略式法案ニハ何等ノ關係ヲ有テマセヌコトニ認メテ居リマス、法典調査會ノ御話ヲ申シマシタノハ、イロ／＼此法典調査會ニ於テ諸般ノ法典ノ御調ベガ出來テ居ルデアリマス、又事實サウデアリマス、從ッテ自然斯ウ云フ唯今ノ通りナモノヨリ、尙ホ根本的ニ立法ノ方法デモ變リマシテ、ソレガ果シテ適用シテ行クト云フ場合ニナリマスレバ、ソレニ依ル場合モアリマセウト思ヒマス、今日ノトコロデハ即チ之ニ依テ參リマスヨリハ他ニ方法ノナイモノト認メテ居リマスノデ、永久ト云フ御言葉デゴザイマスガ、永久ト申シマスコトモイロ／＼理由モゴザイマスガ、兎モ角ヨリ

以上ノ法案ヲ見出スコトノ出来マセヌ以上ハ、今日ノ方法ニ依ッテ往キマス考デゴザイマス、併ナガラ研究ノ出来ルダケハ絶エズ無論研究モ致シテ居リマス、今日ノ所デハドウモ是ヨリ外ニ方法ノナイモノト認メテ居リマス

○野村嘉六君 先程内務省ノ政府委員ノ御答ニ依ルト、行政處分アルト云フコトデアリマスガ、此憲法ノ二十三條ニ「日本臣民ハ法律ニ依ルニ非スシテ逮捕監禁審問處罰ヲ受クルコトナシ」トアルガ、行政處分デ拘留又ハ科料ヲ言渡スト云フコトハ、憲法ノ二十三條ト牴觸シナイト云フ御考デアリマス

○政府委員(岡喜七郎君) 憲法ノ二十三條ニ牴觸致シテ居ラヌ考デアリマス、ト申シマスノハ元々違警罪即決例ハ明治十八年九月布告第三十一號ヲ以テ公布ニナリマシタモノデゴザイマシテ、此布告ハ法律ト認メテ居ルノデゴザイマス、サウシテ又新刑法ガ出来マシテ違警罪即決例ハ削除ニナリマシタケレドモ、刑事訴訟法ノ規定ニ依リマシテ適用スルコトガゴザイマスノデ、今日モヤハリ他ノ法律ノ規定ニ依ッテ違警罪即決例ト云フモノハ出テ居リマスカラ、憲法ニハ何等支障ハナイノデゴザイマス

○野村嘉六君 明治十八年ニ發布サレテ憲法ノ何條カノ規定ニ依ッテ法律ノ效力ヲ有シテ居ルカラ、憲法違反デナイト云フ御答辯デアリマスガ、若モ今此違警罪即決例ノ如キモノガ削除サレルトシテモ、憲法違反デナイト云フ御考デアリマス

○政府委員(岡喜七郎君) チョット御質問ノ趣意ヲ了解致シ兼ねマスガ……

○野村嘉六君 審問處罰ヲ受クルノハ法律ニヨラナケレバナラヌト云フ規定ガアルガ、此行政處分ヲ以テサウシテ處分スルト云フコトノ法律ヲ發布スルト云フコトハ、憲法違反ニ當リハセヌカト云フコトニ御尋ネスルデアリマス

○政府委員(岡喜七郎君) 法律ガ發布ニナリマシテモ、法律ニ依ッテ規定ガ出来マシレバ、一向今日ト雖差支ナイト考ヘマス

○高柳覺太郎君 此略式手續法ガ出来レバ違警罪即決例ハ廢シテ、即チ内務省ノ仕事ヲ司法省ニ移スト云フ御考ハナイノデスカ

○政府委員(岡喜七郎君) 別ニサウ云フ考ハゴザイマセヌ

○野村嘉六君 多少憲法違反ノ嫌ガアルシ、殊ニ衆議院ハ廢止スルト云フ決議ヲシテ、其實ガ分ッテ居ル問題アルカラ、斯ウ云フ略式手續法ガ出来レバ廢シテモ宜イカトモ思ヒマスガ、ヤハリ永久ニ存続スルト云フ御考デスカ

○政府委員(岡喜七郎君) 略式法ト別ニ關係ガゴザイマセヌヤウニ考ヘマスシ、又事實ニ於テハ今日採ッテ居リマス方法ヨリ進モ行ハレマセヌコト、考ヘマス、デ今日ノ所デハ何等ノ考モ有ッテ居リマセヌ

○阿部徳三郎君 先刻來ノ御説明ニ依リマシテモ、略式命令ト云フモノハ民事ノ支拂命令ノ如キモノデアルト云フコトニ承ッタデアリマス、又原案ノ第十五條ニヨリマス「正式裁判ノ申立ニ因リ判決アリタルトキハ略式命令ハ其效力ヲ失フ」ト云フ規定モアリマシテ、略式命令ナルモノハ正式裁判ノ申立ニ因ッテ全然其效力ヲ失フト云フコトハ甚ダ明カナコトデアル、然ルニ民事ノ支拂命令ニ於テ異議ノ申立ガアリマス場合ニ於テハ直チニ裁判ガ開カレテ、其裁判ニ對シテハ缺席ヲナシテモ故障ヲ申立テルコトノ規定ニナッテ居ルデアルガ、此案ニ依リマス「正式裁判ノ申立ヲ爲シタル被告人公判ニ出頭

セサルトキハ裁判所ハ對席トシテ裁判ヲ爲スヘシ」ト云フコトガ規定サレテ、民事ノ規定ト全然異ッテ居ルデアル、何故ニ此正式裁判ノ申立ニ因ッテ略式命令ナルモノガ效力ヲ失フト云フ場合ニ於テ、缺席シタ者ニ付テ故障ヲ許サヌデアルカ、其理由ト而シテ何カ他ノ立法例ニ左様ナモノガアルノデソレニ則ッタデアルカ、御説明ヲ得タイ

○政府委員(法學博士小山溫君) 此正式裁判ノ申立ヲシマシタ被告人ガ不正當ニ出頭ヲシマセヌ時、尙故障ヲ許シマスノハ、同ジ手續ヲ繰返スニ過ギナイト云フノデ、今度ハ對席トシテ裁判スル、斯ウ云フコトニ致シマス、ソレカラ他ノ立法例デアリマスガ、今能ク記憶シテ居リマセヌガ、確カ他ノ立法例デアハ斯ウ云フ場合ニハ異議ノ申立ヲ無効ニシテ居ルカト思ヒマス

○阿部徳三郎君 サウ致シマス民事ニ於テハ即チ支拂命令ニ對スル異議ノ申立ヲ爲シ、其決定ニ對シテ更ニ故障ヲ申立テル、斯ウ云フ規定ニナッテ居ルノニ、何故ニ刑事ニ於テハ立法例ニ依ラナイカ、斯ウ云フコトヲ御尋ネスルノデス

○政府委員(法學博士小山溫君) 御承知ノ通り民事訴訟ハ不干渉主義デゴザイマシテ、被告人異議ノ申立ヲスル場合ニ出頭シマセヌ時ニハ、何等ノ取調ベヲ爲スコトハ出来ナイデアリマス、刑事裁判ハ職權主義カラ取調ベヲ致シテサウシテ判斷スルデアリマス、其相違ヨリ起ルコト、思ヒマス

○阿部徳三郎君 刑事ニ於テモ普通ノ手續ニ依ル場合ニ於テハ、缺席ノ故障ヲ申立ヲ許シテ、刑事訴訟法ノ規定スル所デハ略式命令ガ效力ヲ失フ、ソレヲ第十五條ニ於テ規定スルノハ、普通ノ手續ニ依ルノガ原則デアラウト思フ、普通ノ手續ニ依レバ此略式手續ニ依テ居ルモノニ對シテ故障ヲ申立テルコトニナレバ、一種ノ所謂人民ノ權利ヲ此法律ニ於テ奪フコトニナリハセヌカト思ヒマス

○政府委員(法學博士小山溫君) 御尤ノ御疑デアリマスガ、立案ノ趣旨ハ略式命令ト云フモノハ缺席判決ノヤウナモノデアル、正式ノ辯解ヲ聽カズニヤッタト云フ點ニ於テ、ソレデ異議ヲ申立テルト云フノガ丁度故障ノヤウナモノデアル、其點カラ見マスルト、正式裁判ノ申立又缺席裁判ニ於テモ一遍同ジコトヲスル譯ニナラウト思ヒマス、ソレデゴザイマスカラ同ジ事ヲスルナラバ之ヲ正式裁判ニシテ、サウシテ見テ置ク方ガ宜カラウト思ヒマス、御見解モ御尤デゴザイマスガ、立案ノ趣旨ハサウ云フコトニナッテ居リマス

○高柳覺太郎君 此豫告手續ニ依テ豫告スルノト、事務ノ管掌ノ上ニシテ位ノ程度ノ違ガアリマスガ、例ヘバ書記ノ人員ガドレ位アレバ宜イカ、金高ニスレバ幾ラ位出來ルカト云フ御調ベガアリマスレバ伺ヒタイ、ソレカラ尙此豫告手續ヲ行ハレルニ依テ、貴族院ノ御意見ハドチラデモ宜イト云フ考デアリマスガ、結局ハ程度ノ問題ヲシク思ヒマスガ、極ク單純ニ御考ニナッテ居リマス、併シ豫告者トシテハヤハリ原案ヲドチラト言ッテ比較シテ豫告者トシテ原案ノ精神ヲ主張スルノガ相當デアラウト思フガ、司法省ノ信ズル所ハドウ云フモノデアリマスガ、二者ヲ比較シテドチラ司法省ハ宜イト見ルカ、原案ガ宜イト云フコトノ起草者トシテ、モウ少シク詳細ニ二者ヲ比較シテノ上デドチラヲ維持サル、カ、其點ニ就テ考ヲ聽ギタイ

○政府委員(法學博士小山溫君) 立案ノ趣意カラ申シマス、略式手續ト申スモノハ手續ヲ略式ニスルデアル、裁判ハ裁判官ガスルデアッテ、チットモ他ト違ッタコトハナ

イ、唯其行き道ノ手續ヲ略スルノガ略式デアルト、斯ウ云フ見解デ、其手續ヲ略スルニ就テ、一應被告ノ同意ヲ求メルト云フ爲ニ豫告手續ヲ存シテ置クノデゴザイマス、ソレデ政府トシテハ勿論原告ノ方ガ穩當ト云フ考ヲ有シテ居リマスガ、併ナガラ今日ニ至リマシテ、此略式手續法全體ヲ犧牲ニシテモ豫告ヲ固執セバナラヌト云フ程ニハ考ヘテ居リマセヌ、豫告ヲ削ラレマシタ所ガ、聊カ丁重ヲ缺クノ嫌ハアリマスガ、之ニ依テ法律上何等ノ支障ヲ生ズルモノデハナイト、斯ウ云フ考デアリマス、ソレカラ費用ノ點ハ、其コト爲ニ調ベタコトハゴザイマセヌガ、併ナガラ豫告ノ存スル爲ニ費用ヲ求メルト云フ意志ハゴザイマセヌ、唯事務ノ繁劇ニナリマスガ、是アルガ爲ニ各裁判所ニ一人ノ書記ガ要ルト云フ程ノモノデハナイノデアリマス

○阿部徳三郎君 チョット細微ノコトデアリマスガ、罰金拘留料ト云フコトニ就テ、最近ノ統計ハドノ位ニナッテ居リマスカ、御調ベニナッテ居ルモノデアリマスレバ、チョット御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(法學博士小山溫君) 明治四十二年、四十三年、四十四年ノ三箇年ノ平均數ヲ申上ケマス、區裁判所デ言ヒ渡シマシタモノガ、罰金ガ五万九千六百九十八人、拘留ガ七百九十七人、料料ガ一万七千二百九十三人、此三箇條ヲ合セテ七万七千七百八十八人、ソレカラ地方裁判所デ言ヒ渡シマシタ人數ガ、ヤハリ前申シマシタ三箇年平均デ、罰金一万三千三百八十八人、拘留三十二人、料料ガ五百五十六人、三口合セテ一万三千九百六十八人デゴザイマス

○阿部徳三郎君 ソレ等ノモノニ對スル 控訴上告ノ件數ノ御取調ベガアリマスレバ序ニ伺ヒタイ、分リマセヌケレバ宜イガ

○政府委員(法學博士小山溫君) チョット今分リマセヌ

○小出五郎君 私ハ略式命令ト云フモノガ豫告ガアッテ諸リ被告人ノ同意ヲ得テ初メテ或ハ爲シ得ルモノデハナイカノヤウニ思フ、併ナガラ豫告ガアッテ之ヲ承諾ヲ與ヘテ、ソレカラ後ニ命令ガアッテ、又裁判ヲ許スト云フノハ、成程如何ニモ八重ニナッテ居ルヤウニ思フ、併ナガラ八重ニナッテ居ル所ヲ貴族院デ感シタノデアル、感シタノハ宜イガ、肝腎ナル略式裁判ト云フ不完全ナルコトニ承諾ヲ求メテ、承諾ヲ得ル方ノ側ノ手續ヲ削ッテ、略式ノ裁判ヲ受ケテ不服ヲ云フ後段ノ手續ハ無用デアルノニ、其餘裕アル前段ノ手續ヲ略シテ居ラレル修正ノヤウニ思ハレマスガ、政府ニ於キマシテハ豫告ノ方ノ手續ヲ存シテ置イテ、異議云ハナカッタ者ニ對シテハ再ビ正式裁判ヲ仰ガセヌデ、若シ不服ガアッテ控訴ヲ許スト云フ意味ノ立法例ニ就テ取調ベタコトガアリマス

○政府委員(法學博士豊島直通君) 唯今御話ノヤウナ立法例ハ見受ケマセヌガ、モウ略式命令ト云フヤウナモノニ對シテハ正式裁判ノ請求ヲ許シテ居リマス

○政府委員(法學博士小山溫君) チョット中シマスガ、勿論正式裁判ノ申立ヲ剝奪シテシマッタラ、申譯ガ立タヌカト思ヒマス

○小出五郎君 承諾ヲ得テ居ッテモ……

○政府委員(法學博士小山溫君) エ——

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 一時休憩シマス
午後二時五十五分休憩

午後五時五十九分開議
○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレデハ 刑事略式手續法ノ委員會ヲ休憩前ニ繼續致シマス

○高柳覺太郎君 昨日ノ本會デ高木君ノ問ニ對スル司法大臣ノ答デハ、即決例ト略式手續法トハ關係ヲ持ッテ居ルニ違ヒナイ、違警罪即決例ニ付テハ目下法律取調委員會ノ取調ベデアッテ、此調査ハマダ出來ナイ、斯ウ云フ御答ニナッテヤウデスガ、先刻司法省ノ政府委員竝ニ内務省ノ政府委員ノ御答ヲ聞エテ見ルト、殆ド關係ガナイヤウデ違警罪即決例ハ即決例トシテ依然存在シテ居ル、即決例ト此手續法トハ何等ノ關係ヲ持ッテ居ラヌト云フヤウニ聞イタノデスガ、サウスルト政府委員ノ御意見ト云フ考ヲ違ッテ居ルヤウデアリマス、吾々ノ考トシテモ略式手續法ヲ此所デ通過セシムルト云フ考ヲ持ッ以上ハ、同時ニ違警罪即決例ヲ此場合ニ於テ解決シタイと思フ、其關係ガ重大デアルト云フコトハ司法大臣モ認メテ居ル、關係ノ取調ガ付カヌ中ニ、此略式手續法ニ直チニ議決スルト云フコトナラバ、或ハ早計ニ失シハセヌカト云フ虞ガアリマス、此點ニ付テハ尙一ツ司法省ノ委員ノ方ノ御意見ヲ承リタイ、斯ウ云フヤウニ司法大臣ハ言ッテ居リマス、關係ヲ認メナイ、ソコデ全然別問題デアルト云フ御扱ニナルツモリデアルカ、性質上關係ガアルモノデアルカラシテ、其關係ヲ定メテカラシテ此手續法ヲ決議スルト云フ事柄ハ待テヌ譯ハナイト思フノデス、ケレドモソレヲ待テヌ、之ヲ先ニ決メナケレバナラヌト云フ理由ガアルノデスガ、其點ヲ先ツ承ッテ置キタイ

○政府委員(法學博士小山溫君) 違警罪即決例ト御覽ノ通り直接ニ關係ハアリマセヌガ、若シ違警罪即決例ガ廢止ニデモナリマス、此手續ニ依ラナケレバナラヌト云フ關係ガアリマス、無論其點ヲ申シマスレバ關係セヌコトハ無イノデアリマスガ、但シ雙方行ハレテモ差支ガナイ、其意味ニ於テ申上ケタノデアリマス、ソレカラ又此案ヲ當年提出ニナリマシタノハ前ニ申シマス通り、區裁判所ヲ多數廢止シマスルニ付テ、幾分刑事事件ニ付キマシテハ刑事被告人ニ不便ヲ生ズルノ虞ガアリ、其不便ヲ除キタイト云フノデ、茲ニ提出シタノデアリマス

○高柳覺太郎君 御意見ハ能ク分リマシタケレドモ、私ノ聽クノハ免ニ角關係ヲ有ッテ居ル譯デアリマスカラ、ソレハ成程違警罪即決例ヲ廢止セヌバ、彼ハ彼レ、是ハ是レデ、別物ニナッテ居マスケレドモ、之ヲ若シ調節ヲ計リマスレバ、必ズヤ茲ニ好イ結果ヲ示ス事柄ガ無イトモ思ヘヌノデアリマス、ソレ故ニ願クハ此關係ヲ能ク取調ベタ上デ、其結果ニ依テ違警罪ノ即決例ト此手續法ヲ別々ニ兩立シテ存スルカ、或ハ其取調ノ結果違警罪ノ即決例ヲ廢止シテ此略式手續法ニ依ルカ、略式手續法ハ略式手續法トシテ、違警罪即決例ト何トカ別ナ方法ガアルトスレバ、即チ取調ノ結果ヲ待ツコトノ出來ナイト云フ譯ハ無イト思ヒマス、殊ニ區裁判所ヲ一部廢スルト云フ結果、直チニ之ヲ即決セバナラヌト云フ理由ハ無イト思ヒマス、餘程重大ナ法律デスカラ、今ノ即決例ノ方ノ研究調査ヲ待ツコトノ出來ナイト云フモウ少シ深イ理由ガアルベキ筈ト思ヒマス、其點ヲ伺ヒタイデス

○政府委員(法學博士小山溫君) 御尤デゴザイマスガ、前ニ申シマス通り、理由デゴザイマスカラシテ、此案ハ官民共ニ便利ヲ感ジマスと云フ信念ヲ以テ、一日モ早ク實行スル方ガ宜イト云フ積リデアリマス

○政府委員(法學博士小山溫君) 御尤デゴザイマスガ、前ニ申シマス通り、理由デゴザイマスカラシテ、此案ハ官民共ニ便利ヲ感ジマスと云フ信念ヲ以テ、一日モ早ク實行スル方ガ宜イト云フ積リデアリマス

○野村嘉六君 先程略ホ伺ヒマシタケレドモ、少シ自分ノ方ニ了解シ兼ネル點ガアリマスカラ、モウ一遍伺ヒマス、憲法第九十九條ノ「裁判ノ對審判決ハ之ヲ公開ス」斯ウ云フ規定ガアルコトハ申スマデモアリマセヌガ、此刑事略式手續法ハ此中ノ對審判決ノ中ニ包容スルノデアリマスカ、又包容シナイト云フ見込デアリマスカ

○政府委員(法學博士小山溫君) 包含シナイト云フ見解デアリマス

○野村嘉六君 今度ハ逐條ニ互ツタヤウナコトデアリマスガ、第十條ニ「略式命令ヲ受ケタル者ハ正本ノ送達アリタル日ヨリ五日内ニ正式裁判ノ申立ヲ爲スコトヲ得」ト云フ規定ニナッテ居リマスガ、先程政府委員カラ此案ハ云ハバ支拂命令ト同一ノヤウナモノデアルト云フコトデアリマスガ、全然同一ト云フコトハ云ヘマセヌデセウケレドモ、免ニ角支拂命令デアリマスト二週間ノ異議申上期間ガアルノデアリマス、トコロガ是ハ五日間シカ無イノデアリマスガ、尤モ民事ト刑事ト違ヒマセウケレドモ、自分ノ考ヘル所ニ依ルト、送達時間ノ如キ、乃至正式裁判申立期間ノ如キハ、案件ガ重大デアリマス又重大デナイト云フ意味ニ於テ立法サレタモノデナクシテ、全ク便不便ト云フ點ヲ基礎トシテ期間ヲ定メラレタモノデアルト思フ、トコロガ貴族院ノ方デ修正ニナッテ居リマス、ケレドモ實際東京ノヤウナ極ク便利デ、道路ガ良クテ其ノ上三電車ノアル所ハ別問題デアリマスガ、吾々ノ國竝ニ他府縣ノヤウナ田舎ヘ行キマス、裁判所カラ郵便送達ニシテ所デドウカスルト三日モ掛ル所ガアル、ソレヲ受取ツテ、ソレカラ更ニイロノ考ヘルトカ何カラセネバナラヌ、斯ウナルト五日間ト云フコトハ非常ニ窮乏ノヤウニ感ジマスガ、政府委員ニ於カレテハ此五日間デ果シテ充分デアルト云フ御見込デアリマスカ

○政府委員(法學博士小山溫君) 御尋ニナリマシタ政府案ノ第十條第二項ニハ刑事訴訟法ノ規定ガアリマシテ、里程猶豫等ガアリマス、サウシテ此五日ト定メマシタノハ刑事ニ付イテハ控訴ガ五日、上告ガ三日、ソコニ標準ヲ取ツテ五日ニシタノデアリマス

○野村嘉六君 此第二項ハ無論其通りデアリマス、又此第二項ガ無カッタラバ是ハ不可能ノ事ヲ責ムルコトニナルデス、詰マリ裁判所所在地カラ汽車モ無シ、又道ノ惡ルイヤウナ所デハ、山道位ニナルト連モ此第二項ガ無ケレバ無論送達ハ出來ナイコトニナル、ソレデアリマスカラ第二項ノ方ノコトハ承知シテ居リマスガ、ドウモ五日間ト云フコトハ非常ニ少イヤウニ思フ、併シ他ノ刑事ノ控訴上告ト云フ點カラ割出シタト云フコトデアレバ、別問題デアリマスガ、サウデナイ限りハドウシテモ此期日デハ足りナイヤウナ感ジガ致スノデアリマス

○政府委員(法學博士小山溫君) 御尤至極デゴザイマシテ、判決ノ言渡ガアッテカラ五日又ハ三日デゴザイマスガ、是ハ送達ヲ受ケテカラ餘程控訴上告ヨリハ餘裕ガアルツモリデアリマス

○野村嘉六君 判決ヲ受ケマシタナラバ、受ケタ人ガ多クノ場合ニ本人自ラ出廷シテ居ルカ、ソレデナケレバ相當ノ人ニ代理ヲ頼ンデ居ルカ、ソレニ對スル善後策ハ講ゼラレル、一方ハ刑事ノ被告人ニナッテ居ル人デアリマス、ケレドモ此所ニアルヤウナ送達、之ガ來テカラ始メテソレニ對スル熟考ノ餘地ヲ得テ、ソレカラ協議ナリスルノデアリマス、普通ノ控訴上告等ニ對シテハ既ニ早手廻シノ人ハ判決ニナラヌ前カラソレニ對スル善後策ヲ講シテ居ル、ソレト是トハ見解ガ違フヤウニ思ヒマスガ、政府委員ハ如何デス

○政府委員(法學博士小山溫君) 期間ハ唯今申シマシタ通り控訴上告カラ割出シタノデゴザイマスガ、例ヘバ事實覺ノナイ事等ニ付テハ——直グ是ハ申立ヲスルモノ此位ニ考ヘテ居ルデス

○阿部德三郎君 私モ一ツ御尋シテ置キタイト思ヒマス、送達ト云フコトハヤハリ民事訴訟法ノ送達杯ト同一デアッテ、必ズシモ本人ガ之ヲ受取ラナクテモ、送達ノ手續ヲ了セバソレデ送達ト云フコトニナルデセウカ

○政府委員(法學博士小山溫君) サウナルデアラウト考ヘマス、刑事訴訟法第十九條ニ規定ガアリマスガ、此刑事訴訟法ノ第十九條ハ民事訴訟法ニ準用シテアリマスカラ、自然民事訴訟法ノ送達ノ規定ニ依ルコトニナリマス

○阿部德三郎君 サウ致シマス此略式命令ノ正本ガ送達ニナッテ、被告人ガ不在デ、隨デ其案件ヲ本人ガ承知スルコトガ出來ナカッタ、斯ウ云フ場合ニ於テ、尙其期間ヲ過ギレバ其命令ガ確定スル、斯ウ云フヤウナコトニ相成ルデアラウト思フ、ソレデ他ノ普通ノ刑事裁判デアリマス、被告人ガ缺席シタ場合ニ於テハ、缺席判決ノ送達ヲシテ、被告人ガ其判決ノアリシコトヲ知ツタ時ヨリ故障ノ申立ヲスルコトガ出來ルコトニナリマスガ、サウスルト此法律ニ於テハ被告人ガ其命令ノアッタコトヲ知り得ルト否ト拘ラズ、故障ノ申立ヲシナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナル

○政府委員(法學博士豐島直通君) 本人ガ不在デ居リマシタ時ニ送達ガ出來マスレバ、其時カラ起算セラル、コトニ相成リマスソレハ缺席判決ニ對スル故障期間ノ進行ト同シ譯デアリマスカラ、被告人ガ不在デアリマシテモ、罰金ノ言渡ヲ致シタ缺席判決ヲ送達致シマスレバ、其送達ノ時カラヤハリ故障期間ガ進行致シマス、サウシテ故障期間ノ方ハソレヨリモ期間ガ短クアリマシテ、三日ト云フヤウナ期間ニナッテ居リマス、此方ガツレヨリ長イト云フヤウナ事デアリマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 尙念ノ爲ニ私モチヨット御尋シテ置キマスガ、此十八條ノ「正式裁判ノ申立ハ略式命令ヲ爲シタル裁判所ニ書面ヲ以テ之ヲ爲スヘシ」ト云フノハ、郵便デヤツテモ構ハナイデスナ、原案ノ十一條……

○政府委員(法學博士小山溫君) 郵便デモ何デモ宜シイノデゴザイマス、ソレカラ此書面ニ付テハ別ニ規則モ何モナイ、唯書面ヲ出セバ宜イ

(質問終了)「ト呼フ者アリ」

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 質問終了デアリマシタナラバ、是カラ討議ニ移リマス

○野村嘉六君 私ハ此案ニ反對デアルノデアリマス、理由ハ先ヅ第一ニハ違警罪即決例ト本案トハ所管ガ違ヒマスカモ知レマセヌケレドモ、其内容ニ於テ性質ニ於テハ同一ノモノト思フノデアリマス、又目的ニ於テ同一デアラウト思フ、ト申シマスノハ違警罪即決例モ又本案モ等シク所謂變則的ノ手續ニ依ッテ居ルノデアリマシテ、サウシテ刑事々犯ノ進捗ヲ期シテアルノデアリマス、所ガ違警罪即決例ノ既ニ改正セナケレバナラヌ、又廢案セナケレバナラヌト云フコトハ、數年ノ輿論デアリマシテ、恐ラク多數ノ人ノ意見デアラウト思フノデゴザイマス、所ガ其案ガマダ存續シテ、變則的ノ手續ガ維持サレテ居ルニ拘ラズ、其ノ上ニ再ビ重ネテ斯ノ如キ變則的ノ手續法ヲ發布サレルノハ、一面ニハ非常ニ便利

カモ知レマセヌケレドモ、一面之が目的トナル所ノ人民ニ取テハ、私ハ其簡易ナル利益ヨリハ寧ロ人民ニ取テハ至大ナル名譽ヲ害スル不都合ガアルデアラウト思フノデアリマ
ス、ツマリ比較論デアリマスガ、簡易ノ手續ヨリハ一層受ケル所ノ害が大ナリト思フ、
レハドウデアアルカト申シマスニ、違警罪即決例ニ依リマスレバ、免モ角モ警察署長ナリ又
分署長ナリト云フ者ガ訊問ヲシテ、事實ノ要領ヲ聽イテサウシテ裁判スルノデアリマス
ラシテ、所謂其人ノ人物ノ良否ニ依リト、一ハ憲法ノ保障ガアル無シト云フダケニ屬
スルノデアリマスケレドモ、今ハ事實ニ付テノ取調ガアルデアアルカラ、或場合ニ於テハ滿
足シナケレバナラヌカモ知レマセヌ、所ガ本案ハサウデナクシテ、被告人ニ對シテハ少シモ
調ベヌ、單ニ原告タル檢事ノ言フコトダケ聽イテ、サウシテ直チニ此人民ニ試驗の二先ツ
犯罪トイフ一種ノ罪名ヲ科スル、斯ウナルデアリマス、半ラ書イテモ尙之ヲ嫌フト云フ
ノハ人情デアアル、所ヘ持テ來テ畫イタコトコロデナクシテ、ツマリ被告人トシテ天下ノ司法權
ヲ行フ所ノ判事カラツレダケノ刑罰ヲ科セラレマス、科セラレタ方ノ人ハ非常ニ迷惑
スルノデアリマス、是ハ單ニ裁判所ヘ出入スルコトヲ嫌フト云フヨリハ、非常ニ私ハ差ガア
ルデアラウト思フノデアリマス、斯ウ云フ事ハ人權ナリ、又人民ノ利益ヲ主トシテ立法ナ
サル、當局ニ於テハ、其當ヲ得ヌコトデアラウト思フノデアリマス、況ヤ原案ニ依リマス
レバマダ其點ヲ注意サレタモノヤラ、第四條カラ第六條マデノ間ニ於テ此點ニ對シテ豫
告制度ヲ御執リニナツテ居ルカラ、多少ハ又其點ノ緩和策ニモナルカモ知レマセヌガ、貴
族院ノ修正ニ付テモ當局者ハ異議ガナイト云フコトデアアル、單ニ此修正見ルト、全ク
人ヲ試驗のニヤル、サウシテ其裁判ノ基礎ト云フモノハ檢事ノ言フコトガ基礎ニナル、檢
事ノ言フコトハ何ニ依ルカト云フト、ヤハリ原告側ノ報告ト事實ノ報告ニ依リモノデア
ル、又巡查ノ報告但シハ警察ノ報告ニ基イテ、原告ガズット一貫シテ來タノヲ裁判所ガ
内容ニ入ツテ調べルナラマダシモデスガ、内容ニ入ツテ調べズニ、唯原告ノ言フコトヲ受繼
クダケニ此點ハ止マル、サウスルト益ク之ヲ受ケル人ノ身ニナツタナラバ非常ニ迷惑ヲスル
ノデアリマス、自分等ノ經驗ニ依リマシテモ、此刑事ヨリハ輕イ民事ニ於テモ訴訟ヲ起サ
ナケレバ金ハ充分拂テヤル、詰ラヌ裁判所ト云フ手數ヲ掛ケタカラ自分ノ名譽上デモ
拂フコトハ出來ヌナドト云フテ、彼是文句ヲ言フヤウナ人多イデゴザイマシテ、若シモ
金ヲ寄越セト云フナラバモウ一度親切ニ其事ヲ言ウテ來テクレトカ、少ナクモ手紙デモ
寄越シテクレテ宜ササウナトコロヘ持テ來テ、直チニ裁判所ノ手ヲ掛ケルト云フコトハ、
誠ニ不都合ダト云フ苦情ヲ聽クコトガアル、民事ニ於テスラ其通りデアアル、況ヤ刑事ニ於
テ拘留ニシマシタコトコロデ、科料ニシマシタコトコロデ、罰金ニシマシタコトコロデ、何レモ輕重ハア
ルカハ知ラヌケレドモ、免ニ角其人ノ名譽、ソレカラ信用ヲ毀損スルコトハ大ナルモノデア
ラウト思フ、サウシテ其罰金ノ如キハ其額ガ何處マデ行クカ範圍ガ限定シナイカラ、普通
ノ法律ニ依ルト隨分高イ點マデ今日ヤツテヤルヤウデス、斯ウ云フコトハ私ハ最モ此人民ノ
方カラ立法シテ戴キタイノニ拘ラズ、是ハ全ク其反對テ詰リ人民ノ名譽心カ信用ヲ基
礎ニセズ、詰リ僅カナ事務ノ簡捷ヲ目的トシタ結果、或ハ人民ノ權利ヲ犧牲ニ供シハセ
ヌカト思フノデス、況ヤ此問題ハ非常ニ關係ガ多イノデ、違警罪即決例デモ廢止サレ
ルナラバ、アレニ代ル簡便法デカラ仕方ガナイト見テモ宜シイガ、アノ法律ハアノ法律、此
法律ハ此法律トシテ、アノ法律デモ尙非難ノアルトコロヘ更ニ此法律ヲ加ヘテ、サウシテ

簡便々々ト云フコトニシマシタラ、私ハ憲法ノ保障サレトコロハ甚ダ薄弱ニナリハシナイ
カト思ヒマス、ソレデアリマスカラ私ハ反對致シマス、尙一言シマスガ、當局者ニ於テ此違
警罪即決例ニ付テ調べ中ト云フコトデアリマスガ、調べ中デモ法律ハ法律トシテ效力ガ
アリマスカラ、調べガ出來テアレガ不完全ナラバ改正ニナツテ、改正シテモ未ダ足ラヌカラ、
此法律ガ必要ト云フコトナラバ宜イカモ知レヌガ、アノ法律ハアノ法律トシテ現在アルニ
拘ラズ、詰リ單ニ其形式ガ違フト云フダケデ、其目的ガ同一ナルトコロノ法律ヲ二重ニ
御出シニナルト云フノハ、其當ヲ得ナイデアラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラ私ハ反對ヲ
致シマス

○高柳覺太郎君 私モ此案ニハ至極其趣意ニハ贊成ノ一人デアリマスガ、併シ今是ニ
對スル可否ノ論トシマシテハ、所謂延期ノ精神ヲ以テ否決スルコト云フ決定ヲ與ヘル外ナ
イト考ヘマス、其理由ヲ簡單ニ申シマスガ、先刻來質問ノ際ニモ申シマシタ如ク、此法
律デ以テ違警罪ノ即決例ガ解決スルコト云フ譯ナラバ、直チニ贊成スベキ答デゴザイマス
ガ、即決例ハ即決例トシテ其儘繼續シテスルコト云フコトニ付テハ、甚ダ遺憾デアルト思フ
ノデス、現ニ其即決例ト此手續法トハ關係ガアルデアッテ、而モ現ニ研究取調中デア
ルト云フコトデアアルカラ、其研究取調ヲ待ツテ決シテ晚クナイ譯デアリマス、一日早ケ
レバ一日ノ便ハアル譯デアリマスケレドモ、併ナガラツレ程 研究調査ヲ待タズシテヤル
程ノ必要ハナイト考ヘマス、殊ニ即決例ハ多年ノ懸案デアアル、殊ニ衆議院ハ殆ト全會一
致ヲ以テ此廢止ヲ決定シタデアリマス、幸ニソレガ今政府ニ於テ法律取調委員ニ於テ
取調中デアルト云フコトデアアル、ソレナラバ其取調ノ結果ヲ待ツテ大ニ政究スベキモノデア
ラウト思ヒマスカラ、此場合ニ於キマシテハ此案ハ否決ヲ希望致シマス

○阿部德三郎君 私ハ大體本案ニ贊成ヲ致スモノデアリマス、本案ニ付テハ憲法違反
ノ議論デモ起ルカト思ヒマシタガ、幸ニサウ云フ議論ノ起リマセヌノハ本員甚ダ満足致シ
マス、唯今反對ノ御兩君ノ御意見ヲ承リマスルト、人民ノ利便ヨリモ寧ロ危險デアルト
云フ御意見ト、ソレカラ違警罪即決例ノ解決ノ著カナイ、今日此案ヲ決スルノハ早計
デアルト云フ二點ニ外ナラヌヤウデアリマス、成程危險デアルト申セバ言ハレヌコトモナイノ
デアリマスケレドモ、サリナガラ此案中ニハソレヲ救済スベキ正式裁判ノ申立ヲナスコト
ヲ得ル規定ガアルデアリマス、若シ略式命令ニ於テ不當デアアル、事實ナイモノデアアルナラ
バ、正式裁判ヲ申立テ、充分ニ被告ノ利益ヲ保護スルコトガ出來ルノデアリマス、故ニ
其點ハ之ニ依ツテ救済ガ出來ヤウト思フ、尤モ此原案ノ略式命令ノ豫告ヲ貴族院デ削
除サレタト云フコトハ本員甚ダ之ヲ遺憾ト思フノデアリマス、若シ會期ガ許シマスルナラバ、
寧ロ是ハ原案ヲ復活シテ貴族院ト意見ヲ闘ハセテ見タイト思フノデアリマスケレドモ、今
日ハモハヤ會期モ明日ト迫ツテ居ルノデアリマスカラ、此問題ノタメニ本案ヲ不成立ニセ
シムルト云フコトハ甚ダ遺憾デアアル、大體本案ハ官民ノ利便ヲ圖リ、而シテ一方ニ於キマ
シテハ義ニ本院ヲ通過シタルトコロノ裁判所構成法其他ノ司法行政ノ刷新ト云フコト
ニ伴フコトコロ一案デアリマスノデ、之ニ依ツテ官民利便ヲ得、之ニ依ツテ政費ノ幾分節
約モ出來ルト云フヤウナコトデアリマスナラバ、其主義ニ於テモ本案ヲ認メナケレバナラ
ヌト思フノデアリマス、殊ニ此案ハ日本デ創意シタモノデナク、既ニ外國ニモ立法例ノ
アルコトデアアルデアリマスカラ、又其外國ノ現ニ行ヒ來タコトコロニ付テ甚シキ不都合モ

ナク、政府ハ御調査ノ結果ソレニ則ッテ本案ヲ提出セラレタト云フコトデアリマスカラ、被告ノ爲メニ危險ナル、人民ノ權利ヲ蹂躪サレタト云フヤウナ心配ハ外國ニ於テモ其例ガナト思ハレルデアリマス、故ニ私ハ大體ニ於テ此本案ヲ賛成致シマス

○野村嘉六君 唯今阿部君カラ御説ガアリマシタガ、正式裁判ヲ申出レバ宜イデアリカト云フ御説デアリマスガ、御尤デアリマスケレドモ、正式裁判ヲ申立テルニ致シテモ、其前ニ既ニ人ハ裁判所カラ略式デアラウガ何デアラウガ、詰リ一ノ刑罰ヲ言渡サレタ者デアル、此不名譽ハヤハリドウシテモ除クニモ除カレヌデス、少シ無理カモ知リマセヌケレドモ、或ハ一審テ有罪ニナッテ控訴テ無罪ニナル人ガアルデアリマスガ、眞理カラ言フタナラバ五人ノ判事デ裁判シタノデアルカラ、一審ガ間違ッテ居ルノデアル、即チ名譽ニ於テ少シモ傷クトコロハナイデアリナカ、斯ウ云フハ眞理トシテ至當カ知リマセヌケレドモ、其人ハ縱令青天白日ト新聞ニ廣告シテアッテモ、不名譽ト云フコトハ、是ハ普通ノ人間ニ於テハ感情上免レヌトコロデアラウト思フ、併ナガラ此正式裁判ノ申立ト、ソレカラ控訴テ無罪ニナッテハ、チヨット違ウデアリナカ、斯ウ云フ御議論ガアルカ知リマセヌケレドモ、要スルニ刑事ノ問題デ罪ヲ受ケヌト云フコトハ同ジコトデアリマシテ、事犯自體ガ輕微ナ案デアルカラシテ、幾ラカソコニ違ガアルヤウナ感シモ致シマスケレドモ、不名譽ソレカラ或ハ何カ惡イコトヲシタモノナリト鄉黨ニ於テ受ケル觀念ハ、是ハ誰デモ同ジコトデアラウト思フ、此點ニ就テ貴族院ノ修正ニ就テハ阿部君ガ遺憾ダト申シマシタガ、會期モ切迫シテ居ルカラ仕方ガナト云フコトデアリマシタガ、ソレハ御尤デアル、併ナガラ此事犯ニ就テ人民ノ權利ヲ保護シテアルト思フノハ、貴族院ノ削ラレタ此點ガ一番人民ノ利益ヲ計リ又正直ニ判斷シテ、サウシテ御指ニナッテ條文デアラウト思フ、恐ラク政府ノ苦心ナサレタ條文ハ此一箇條ニ包含シテ居ルモノダラウト思フ、トコロガ一番必要ナ點ヲ御除キニナッテ居リマスカラ、會期ノ切迫シテ居ルノハ案ノ通過ニ不便ガアルカ知リマセヌケレドモ、人民ノタメニ首腦トモナルベキ點ガ削除サレタル以上ハ、會期ガ切迫シタカラト云フ理由デ、私ハ之ヲ通過スルト居フコトハドウデアラウカト思フ、會期ガ切迫シマシタナラバ、來年モ議會ガアルデアアル、併シ法律ノ改正ハ又出來ルデアリカト云フコトガアルカモ知リマセヌケレドモ、法律ヲ一遍拵ヘテサウ二度モ二度モ改正スルト云フコトハ、賢明ナル司法大臣ノ威信ニモ關係スルコトダラウト思フ、サウシテ何遍デモ改正ガ法律上ハ出來マセウケレドモ、今申シマスル威信ニモ關係スル話デアリシ、會期ノ切迫ハ是亦事實ニ相違アリマセヌケレドモ、必ズ今日デナクテナラヌト云フ必要ハ私ハナイダラウト思フ、ソレ程今年カ來年中ニ是ガナト云フト大影響ヲ來スト云フ觀察ヲ認メルコトハ出來ヌノデアル、況ヤソレ位ナ重大ナ問題デアッタナラバ、貴族院ニ幾日ニ提出ニナッテ居ルカ知リマセヌケレドモ、極ク早く御提出ニナッタナラバ、泥棒ヲ見テ縛フヤウニ今日斯ウシテ明日直グニ本會ニ掛ケルト云フヤウナコトヲシナクテモ宜ササウニ感ズルデアリマス、詰リ私ノ信ズル所ニ依ルト、出來テシマッタ法律ノ制裁ヲ受ケルタメニハ、永劫其人ノ名譽ハ拭フニ道ナシ、法律ハ一年半年遅レタトコロガ、サウ今是非トモ法律ヲ行ハナケレバナラヌト云フ現象ガ特殊ニ生ジタトハ思ハレヌデアリマス、是ガ刑法改正並ニ此刑罰令彙ノ違警罪アノ法律ノ改正ノ下ニ、同時ニ之ヲ御ヤリニナッタナラバ、ソレナラバ根本タル法律モ改正ニナッタカラシテ、即チ手續法モ同時ニ改正シナケレバナラヌガ、斯ウ云フ特殊

ナ事情ガアルト云フコトハ出來ナイ、アノ法律ガ四十一年カニ制定ニナッテ、其後四五年ハ兎モ角モ大ナル不便モナク經過シテ來テ居ルデアリマスカラ、今日必ズシナケレバナラヌト云フ特殊ノ理由ヲ見出スコトガ出來マセヌ、ソレカラ獨逸ノ方ニアル、ソレハ先程參考書ヲ戴キマシタカラ見マシタ、併シ此違警罪即決例ト云フモノハ獨逸ニアルカドウカ知リマセヌケレドモ、是ハ私ハ思フニ日本ノ特殊デアリハセヌカト思フ、若シ違警罪即決例ガナケレバ、ヤハリ是モ幾ラカ宜シデアリマセウケレドモ、此違警罪即決例ト、サウシテ合セテ此法律ト一ツ別ニサレルト云フノハ、私ハ甚ダ之ニ感心シナイデアリマシテ、是ハ併シ違警罪即決例モ果シテ獨逸ニモアッテ、獨逸ニモ同ジク略式手續ガアルト云フコトナラ、或ハサウカモ知レマセヌケレドモ、此點ハ私ハマダ取調ベテ居ラヌカラ何トモ言フコトハ出來ナイデアリマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレハアル所モアル、ナイ所モアル

○則元由庸君 此案ニ賛成ヲ致シマス、殊ニ貴族院ノ修正ノ點ニハ最モ賛成デアリマス、豫テ私ハ現行ノ法律ガ煩瑣ニ複雑ニ且ツ形式ニ拘泥シテ、人民ノ權利ヲ保護スルコトニ怠ッテ居ルコトヲ信ジテ居ル者デアル、而シテ法律ノ煩瑣複雜ノ結果ト云フモノハ費用ヲ要シテ、日本ノ如キ財政ノ狀態ニ適ハヌヤウナ結果ヲ生ズル、斯ウ云フコトヲ平素考ヘテ居リマシタガ、今此ノ法案ヲ見マスルト、私ノ理想ニ能ク適シテ居リマス、殊ニ貴族院ノ修正ノ部分ノ如キモノハ、愈々此法律ノ手續ヲ簡易ニスルト云フヤウナ修正デゴザイマスカラ、私ハ是ハ政府ノ原案ヨリモ貴族院ノ修正ノ方ガ宜シカラウト思フ、尤モ人民ノ權利ヲ擁護シ、人民ノ權利ヲ尊重スルコトニ付キマシテハ、私モ敢テ人後ニ落チヌト云フ考ヲ持ッテ居リマスガ、其點ハ付キマシテハ是ハ人ノ問題デアリマス、如何ニ法律ヲ拵ヘテ見マシタ所ガ、運用スル人ガ宜シキヲ得ナイトキハ、決シテ宜イコトハナイ、人ノ改善改良ト云フコトニ付キマシテハ、屢々議會ニ於テ政府ガ聲明サレテ居ルトコロデアリマスカラ、姑ク之ヲ信任シテ、サウシテ政府ノ今後ヤルトコロノ手腕ヲ見テ、多少吾々ハ監視シテ居ルガ宜カラウト思ヒマス、尤モ此案ガ憲法上ノ問題ニ觸ル、ト云フコトデアリマスレバ、如何ニ吾々ノ理想ニ適ッテ居テモ私ハ反對致シマスガ、政府委員ノ御説明ニ依リ、又諸君ノ御意見ニ依リマシテモ、憲法ノ條章ト相悖ラヌト云フ御意見ノヤウデゴザイマス、私モ爾爾信シマスカラ、之ヲ此儘採用セラレムコトヲ望ミマス、貴族院ノ修正案ノ部分ニ付テハ阿部君ノ議論ト私ハ變テ居リマスガ、兎モ角モ原案賛成ト云フコトニ付テハ同一ノ結果ヲ生ズルダラウト思ヒマス

○小出五郎君 此案ハ全ク賛成シタクナイ案デアッタデアリマス、殊ニ貴族院ノ修正ノ點ハ最モ遺憾トシタデアリマス、若シ強イテヤラウトスレバ、此修正ヲ復活シテヤッテ貫ヒタイト云フ意見ヲ持ッテ居ッタデアリマス、然ルトコロ私ノサウニ云フ意見ヲ持ッテ居リマシタニモ拘ラズ、今ハ賛成スルノデゴザイマス、ト云フノハ、私ガ曩キニ考ヘテ居リマシタノハ、此第七條ニアリマス略式命令ト云フモノヲ少シ重ク見テ居ッタノデ、之デ一ノ裁判ガ下ッテ、ソレニ對シテ異議ヲ申立テ之ヲ覆スト云フコトニナルト、先づ取調モ充分シナイノニ略式命令ト云フノデ一ノ裁判ガアッテ、ソレヲ覆スト云フコトハドウモ判事ニ有勝テ、一旦下シタコトヲ同ジ判事デ外ノ證據ガ出來タト云フノデ續シ惜ム氣味ガアル、殊ニ法律論ニ付テハ、曩ニ一旦決定シタモノハ辯護士ガ行ッテ間違ッタ議論ヲシテモ、

負ケ惜ミヲスルカノヤウナ虞レガアルヤウニナル、又一面カラ申シマス、被告人ニナッタ者ハ縱令正式裁判ニ於テ之ヲ纏スコトガ出來テモ、一度此命令ニ依テ有罪ノ命令ヲ下サレルト云フコトハ如何ニモ感服シナイ、輕シク人ヲ犯罪ト斷定サスヤウナ惡例ヂヤナイカト云フヤウナ考ヲ持ツテ居ッタノデアリマス、併ナカラ能ク此立法ノ趣意ヲ確メテ見マスルト、是ハ寧ロ被告人ニ便利ヲ與ヘルタメカラ出テ居ルト云フ、極ク善意ナル考カラ出タト云フコトガ一ツアルノト、今一ツハ略式命令ト云フモノハ、實ハ此五日若クハ七日、七日ト云フノハ貴族院ノ修正デアリマスガ、其間ニ異議ガナカッタナラバ既往ニ遡ッテ裁判アリシト同一ニ看倣スト云フヤウニモ言ヒ得ラレルノテ、單純ナ豫告ヲシテ置イテ、サウシテ後ニナッデカラ命令ニツレバ變更スル譯ニイカヌカラ、豫メ命令ハシテ置ケレドモ、其實ハ豫告モ同ジヤウナモノデアッテ、之ニ對シテ正式裁判ノ申立ガナイ限りハ、裁判所ハソレト同一ノ權ヲ以テ裁判スルコトハ絶エテナイモノトスレバ、辛フジテ忍ビ得ラレル、私ハ元來手續ヲ簡單ニシテ、良民ヲ罰スルヂヤナイ、惡イ者ヲ罰スルノデアルガ、其中ニハ良民モ混ルヤウナ例ガアル、サウニ云フヤウニ餘リ簡單ニ人ヲ罰スルヤウニナラヌ方ガ宜イト思フケレドモ、併ナカラ此趣意ハ善意ヲ以テ立法サレタモノデアッテ、輕微ナ而モ明瞭ナ案件ニ付テ本人モ直チニ承服スルヤウナ事柄デアルノニ、裁判所カラ差紙ガ付イテ出テ來イト云フ、出テ來ルト證人ヲ調ベルトカイロノコトヲヤル、ソナナコトヲシテマデモ、本人ニ迷惑ヲカケテハ、人ニ依テハ制裁以上ノ痛苦ヲ感ズル、極ク輕微ナ犯罪ニ付テハ其犯罪ニ相當スルトコロノ刑ニ處セラル、ヨリモ、人ニ依テハ屢々裁判所ニ喚出サレテイロノ審問サレルノガ寧ロ厭ダト云フヤウナ人モアルト信ズル、是等ハ立法ノ趣意ガ善意ニ出タ事柄ト、極ク略式命令ト云フモノハ輕キ意味ニ於テ解釋スルナラバ、本人ガ家ニ居ナカッタ時ニ始メテ重キ意味ニナルモノト解釋スレバ、此案ハ贊成シテ差支ナイモノト云フコトヲ漸ク決定シタ次第デアリマス、以上ノ次第デアリマスカラヤハリ贊成致シマス

(此間速記中止)

(「採決々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 本案ニ付キマシテ、貴族院カラ修正シテ送付サレタノガ原案ニナッテ居リマスカラ、之ニ付テ決ヲ採リマスガ、之ニ反對ノ方ノ起立ヲ乞ヒマス
起立者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數、修正ガアルナラ修正ヲ言ツテ下サイ

○野村嘉六君 第七條ノ「略式命令ヲ受ケタル者ハ正本ノ送達アリタルコトヲ知リタル日ヨリ」ト……

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 此修正案ニ御贊成ノ方ガアリマスカ

(「贊成シテ置キマセウ」ト呼フ者アリ)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレナラ決ヲ採リマス、修正ニ贊成ノ方ハ起立ヲ……

起立者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 修正ハ少數——ソレデハ刑事略式手續法ハ貴族院修正ノ此案通り可決致シマス、是デ散會致シマス

午後七時一分散會